



Epson GT-X830

ユーザーズガイド (パソコンでのスキャンガイド)

NPD5108-01

もくじ

スキャン

| | |
|-----------------------------------|----|
| スキャンの基本 | 5 |
| 全自动モードでスキャン | 5 |
| ホームモードでスキャン | 6 |
| プロフェッショナルモードでスキャン | 8 |
| 便利なスキャン機能 | 11 |
| 「EPSON Scan」で画質や色調を補正してスキャン | 11 |
| PDFファイルにまとめてスキャン | 16 |
| 書類をスキャンして文字データを読み取る「OCR機能」 | 16 |
| プリント写真をスキャン | 17 |
| スキャンのポイント | 17 |
| お勧めのスキャン機能 | 20 |
| 文書 / 雑誌をスキャン | 20 |
| スキャンのポイント | 20 |
| お勧めのスキャン機能 | 22 |
| フィルムをスキャン | 23 |
| スキャンのポイント | 23 |
| お勧めのスキャン機能 | 24 |
| ボタンからのスキャン | 25 |
| スキャンしてパソコンに保存 | 25 |
| スキャンした原稿をコピーする | 26 |
| スキャンして転送する | 27 |
| スキャンして PDF で保存 | 30 |
| スキャン処理の変更 | 31 |

ドライバー / ソフトウェア

| | |
|---|----|
| スキャナードライバー「EPSON Scan」 | 34 |
| EPSON Scan の製品概要 | 34 |
| EPSON Scan の起動方法 | 36 |
| EPSON Scan の使い方（ヘルプのご案内） | 37 |
| EPSON Scan のシステム条件 | 38 |
| 読ん de!! ココ パーソナル（Windows のみ） | 39 |
| 読ん de!! ココ パーソナルの製品概要 | 39 |
| 読ん de!! ココ パーソナルの起動方法 | 39 |
| 読ん de!! ココ パーソナルの使い方（ヘルプのご案内） | 40 |
| Epson Event Manager | 40 |
| Epson Event Manager の製品概要 | 40 |
| Epson Event Manager の起動方法 | 41 |
| Epson Event Manager の使い方（ヘルプのご案内） | 41 |
| Copy Utility | 42 |
| Copy Utility の製品概要 | 42 |
| Copy Utility の起動方法 | 42 |
| Copy Utility の使い方（ヘルプのご案内） | 43 |
| Easy Photo Scan | 43 |
| Easy Photo Scan の製品概要 | 43 |

| | |
|------------------------------|----|
| Easy Photo Scan の起動方法 | 44 |
| ドライバー / ソフトウェアの再インストール | 44 |
| ドライバー / ソフトウェアの削除 | 45 |
| Windows の場合 | 45 |
| Mac OS X の場合 | 45 |
| ドライバー / ソフトウェアの更新 | 46 |

マメ知識

| | |
|--|----|
| 解像度を上げるときれいになる？ | 47 |
| 解像度とは | 47 |
| 用途に合った解像度を設定 | 48 |
| 48bit カラーでスキャンするとききれいになる？ | 49 |
| 見た目の違いはわからない | 49 |
| では何が違うのか | 49 |
| 48bit 入力の利用の仕方 | 50 |

トラブル解決

| | |
|---|----|
| スキャンできない | 52 |
| チェック 1 スキャナーをチェック | 52 |
| チェック 2 パソコンをチェック | 52 |
| チェック 1 スキャナーをチェック | 52 |
| チェック 2 パソコンをチェック | 53 |
| Windows の場合 | 53 |
| Mac OS X の場合 | 54 |
| スキャン品質 / 結果が悪い | 55 |
| チェック 1 スキャン品質が悪い | 55 |
| チェック 2 意図した範囲 / 向きでスキャンできない | 56 |
| チェック 1 スキャン品質が悪い | 56 |
| スキャナーをチェック | 56 |
| 原稿をチェック | 57 |
| スキャン設定をチェック | 59 |
| ディスプレイをチェック | 59 |
| チェック 2 意図した範囲 / 向きでスキャンできない | 60 |
| スキャナーをチェック | 60 |
| 原稿をチェック | 60 |
| スキャン設定をチェック | 61 |
| スキャン時のその他トラブル | 62 |
| EPSON Scan 全自動モードでのトラブル | 62 |
| EPSON Scan サムネイルプレビューでのトラブル | 62 |
| DIGITAL ICE Technology を使用するときのトラブル | 63 |
| OCR 機能を使用してテキストを抽出するときの認識率が低い | 64 |
| スキャンに時間がかかる | 65 |
| PDF/Multi-TIFF 形式でスキャンするときに動作が止まる | 66 |
| スキャンした画像がディスプレイに大きく表示される | 66 |
| スキャンできない | 66 |
| 【スキャナビ】ボタンでのトラブル | 66 |

メンテナンス

| | |
|---------------------------|-----------|
| スキャナーのお手入れ | 68 |
| 本体のお手入れ | 68 |
| 白色発光ダイオード (LED) の交換 | 69 |
| 自動電源オフ | 69 |
| 輸送時のご注意 | 70 |
| 仕様 | 71 |
| 基本仕様 | 71 |
| 電気仕様 | 72 |
| 環境条件 | 73 |
| インターフェイス仕様 | 73 |
| 対応 OS | 73 |

付録

| | |
|-----------------------|-----------|
| マニュアルについて | 74 |
| マニュアルの種類と内容について | 74 |
| 本ガイドについて | 74 |
| 商標 / 表記について | 76 |
| 商標と著作権について | 76 |
| 著作権について | 76 |
| 表記について | 77 |
| お問い合わせ先一覧 | 78 |

スキャン

スキャンの基本

本製品に付属のスキャナードライバー「EPSON Scan」を例にして、スキャンの基本手順を説明します。

EPSON Scan は、用途やスキル（初級者～上級者）に合わせて 3 つのモードを選択できます。

全自动モードでスキャン

全自动モードでは、原稿種類を自動判別して最適な設定でスキャンできます。

1. スキャナーに原稿をセットします。

2. EPSON Scan を起動します。

「EPSON Scan の起動方法」 36 ページ

3. [全自动モード] を選択します。



4. [スキャン] をクリックして、スキャンを開始します。



スキャンが始まり、指定のフォルダに自動的に保存されます。



参考

[オプション] をクリックすると、保存場所、ファイル名、ファイル形式などを設定できます。

以上で終了です。

ホームモードでスキャン

ホームモードでは、簡単な設定でスキャンできます。

1. スキャナーに原稿をセットします。

2. EPSON Scan を起動します。

「EPSON Scan の起動方法」 36 ページ

3. [ホームモード] を選択します。

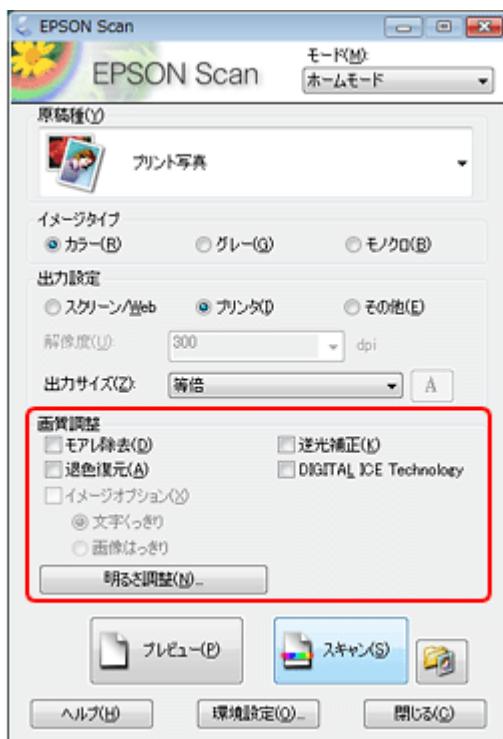


4. [原稿種]、[イメージタイプ]、[出力設定] を設定して、[プレビュー] をクリックします。

プレビューが始まります。



5. プレビューを確認し、必要に応じて画質や明るさを調整します。



- 6.** [スキャン] をクリックして、スキャンを開始します。



スキャンが始まり、指定のフォルダに自動的に保存されます。



参考



[保存ファイルの設定] ボタンをクリックすると、保存場所、ファイル名、ファイル形式などを設定できます。

以上で終了です。

プロフェッショナルモードでスキャン

プロフェッショナルモードでは、詳細に画質や色調の調整をしてスキャンできます。

- 1.** スキャナーに原稿をセットします。

- 2.** EPSON Scan を起動します。

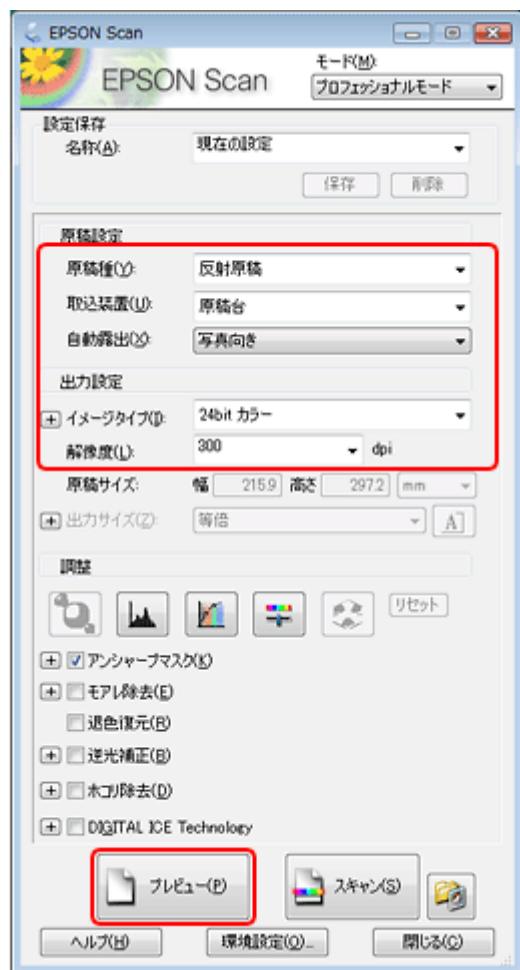
「EPSON Scan の起動方法」 36 ページ

- 3.** [プロフェッショナルモード] を選択します。



4. [原稿種]、[取込装置]、[自動露出]、[イメージタイプ]、[解像度]を設定して、[プレビュー]をクリックします。

プレビューが始まります。



5. プレビューを確認し、必要に応じて画質や明るさを調整します。



6. [スキャン] をクリックして、スキャンを開始します。



スキャンが始まり、指定のフォルダに自動的に保存されます。



参考



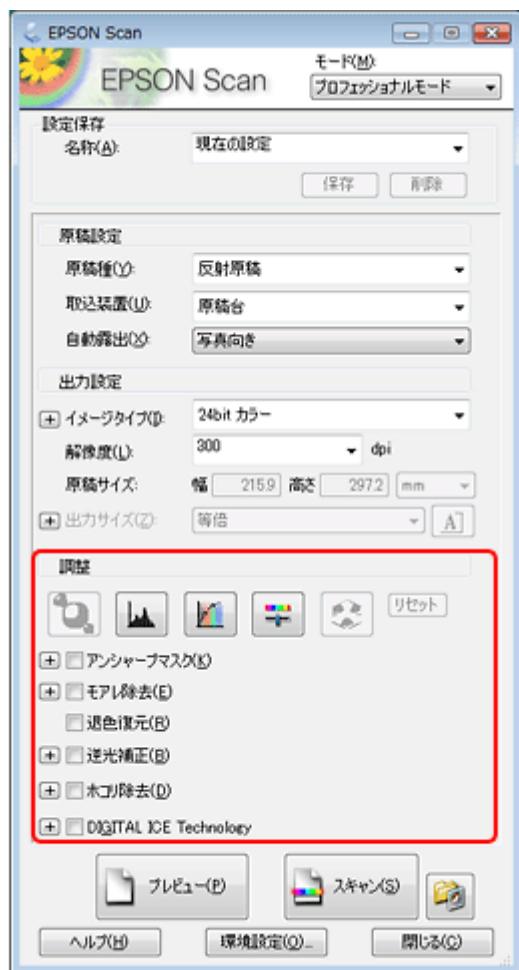
[保存ファイルの設定] ボタンをクリックすると、保存場所、ファイル名、ファイル形式などを設定できます。

以上で終了です。

便利なスキャン機能

「EPSON Scan」で画質や色調を補正してスキャン

EPSON Scan のプレビュー画面を確認しながら、色調補正などの高度な補正を加えてスキャンできます。



機能や使い方について詳しくは、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

[「EPSON Scan の使い方（ヘルプのご案内）」37 ページ](#)



参考

- ・スキャンする原稿の状態によっては、補正機能が適切に機能しないことがあります。
- ・補正機能を使用すると、通常のスキャンと比べて読み取りに時間がかかることがあります。

色調 / 明るさ / コントラストを調整

色調 / 明るさ / コントラスト（明暗の差）を調整することによって、写真（画像）をよりきれいにスキャンできます。スキャン後に画像編集ソフトで補正する場合に比べて、画質の劣化を抑えられます。

ヒストグラム調整

ヒストグラムを使用して、シャドウ部とハイライト部を設定したり、その中間の明るさを補正したりできます。



※プロフェッショナルモードでのみ対応

濃度補正

シャドウ（最暗部）からミッドトーン（中間調）、ハイライト（最明部）へと変化していく濃度の曲線（トーンカーブ）を調整することで、画像全体の明るさとコントラストをバランス良く仕上げることができます。



※プロフェッショナルモードでのみ対応

イメージ調整

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整し、シアン、マゼンタ、イエローのカラーバランスを調整することで、画像を適切な色合いに補正できます。



※プロフェッショナルモードでのみ対応

カラーパレット調整

ハイライト部やシャドウ部をあまり変化させずに肌色などの中間調部分の色合いを微調整できます。その他の補正機能を使用した後、最終的な微調整にご使用ください。



※プロフェッショナルモードでのみ対応

画像をシャープに

アンシャープマスクの度合いを調整して輪郭部分を強調することで、画像をシャープに補正できます。



※プロフェッショナルモードでのみ対応

モアレ / ホコリを除去

印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレパターンの発生を防止できます。また、画像上のホコリを取り除くことができます。



※モアレ除去はホームモードとプロフェッショナルモードで対応

※ホコリ除去は全自動モードとプロフェッショナルモードで対応

フィルムのざらつきを低減

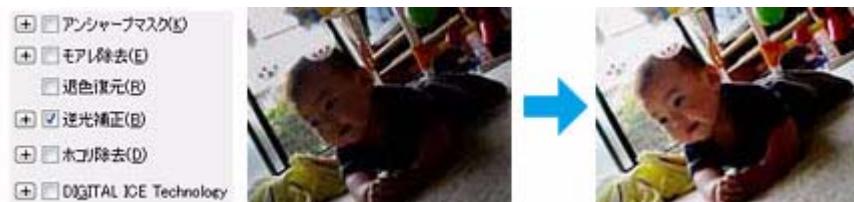
フィルムをスキャンしたときに発生する画像のざらつきを目立たなくできます。



※プロフェッショナルモードでのみ対応

逆光で撮影された写真を補正

逆光で撮影されたプリント写真を、明度や彩度、カラーバランスを考慮してより自然な色調に補正できます。



※ホームモードとプロフェッショナルモードで対応

色あせた写真の色を復元

色あせてしまった写真を、元の色に近づくように補正できます。



DIGITAL ICE Technology

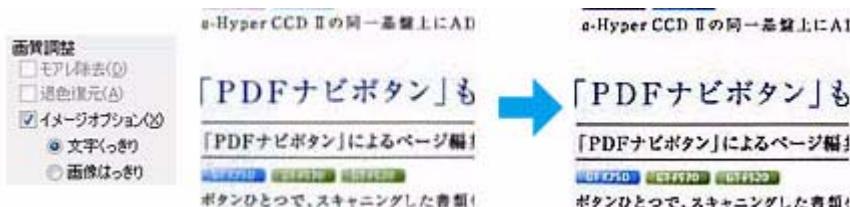
ホコリやキズのついた写真やフィルムを、元の状態に補正できます。



※ホームモードとプロフェッショナルモードで対応

書類の文字をくっきり

ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。



※ホームモードでのみ対応

書類の画像をはっきり

画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、画像部分をなめらかな白黒でスキャンできます。



※ホームモードでのみ対応

原稿の質感をいかす

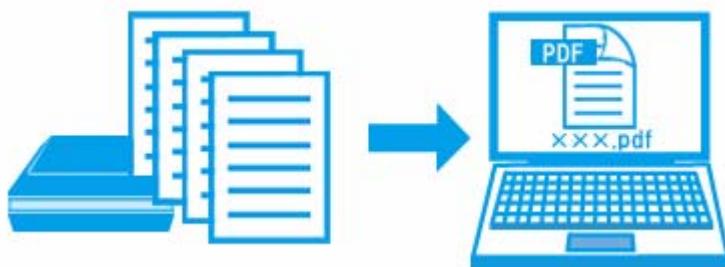
原稿の質感（素材感）をいかしてスキャンできます。
EPSON Scan 画面の [環境設定] - [その他] 画面で設定できます。



※ホームモードとプロフェッショナルモードで対応

PDF ファイルにまとめてスキャン

文書など複数枚の原稿を PDF 形式（1 ファイル）にまとめてスキャンできます。

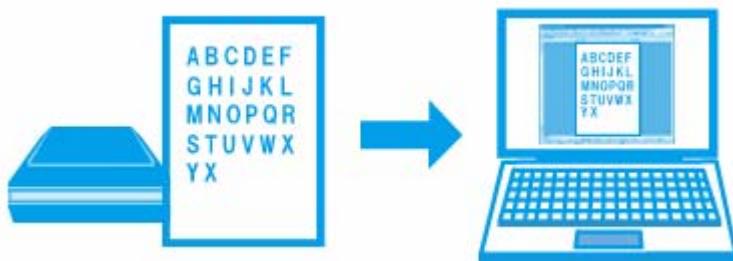


詳しくは以下のページをご覧ください。

⇨ 「PDF ファイルにまとめてスキャン」 22 ページ

書類をスキャンして文字データを読み取る「OCR 機能」

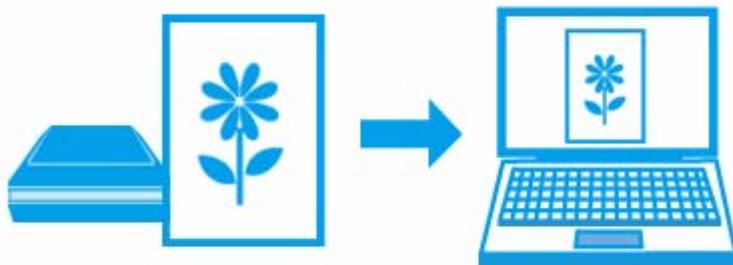
スキャンした原稿上の文字をテキストデータとして抽出できます。



OCR機能は、付属のソフトウェア「読ん de!! ココ パーソナル」（Windowsのみ）で使用できます。機能や使い方について詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

 [「読ん de!! ココ パーソナルの使い方（ヘルプのご案内）」40ページ](#)

プリント写真をスキャン



参考

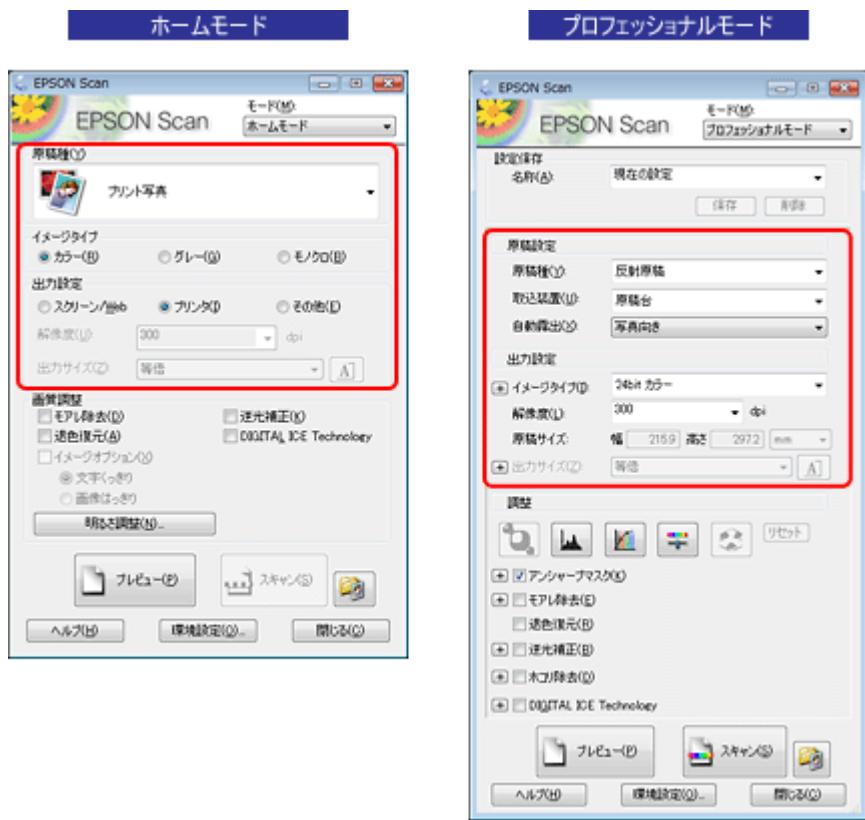
スキャン手順は以下のページをご覧ください。

 [「スキャンの基本」5ページ](#)

スキャンのポイント

原稿と用途に合った適切なスキャン設定

EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンするときは、スキャンする原稿とスキャンした画像の用途に合わせて、[原稿種]（ホームモード） / [原稿設定]（プロフェッショナルモード）と [出力設定] を適切に設定してください。

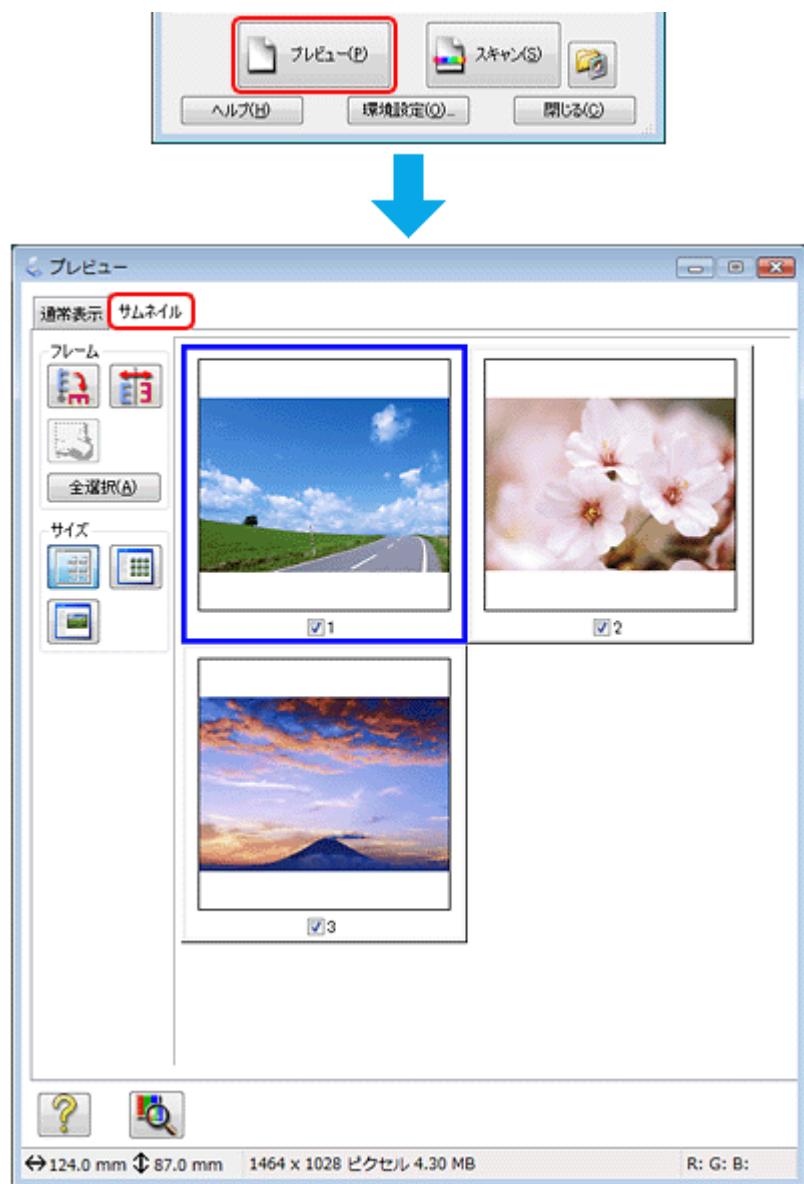


サムネイル表示機能で写真のスキャン範囲を自動認識 / 複数の写真をまとめてスキャン

EPSON Scan のサムネイル表示機能を使用すると、スキャン範囲 / 向き / 傾きを自動で認識してスキャンできます。プレビューした後に [サムネイル] タブをクリックしてください。

また、サムネイル表示機能を使用すると、原稿台に複数の写真をセットしてスキャンすることもできます。

不要な画像があるときは、そのサムネイルのチェックを外してください。スキャンされなくなります。



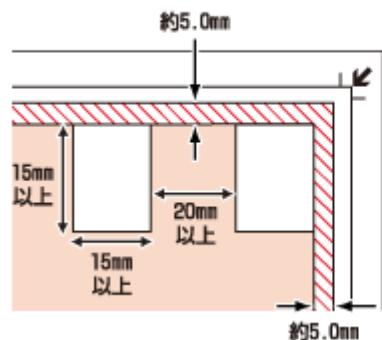
※ホームモードとプロフェッショナルモードで対応



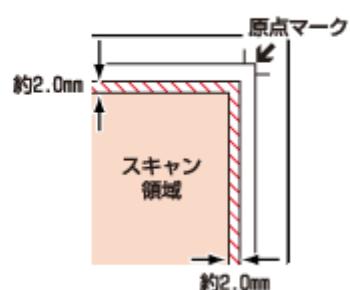
参考

- 複数の写真をセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上空け、スキャン領域の端面から約 2.0mm 以上離してください。

全自动モード/サムネイルプレビューの場合



左記以外の場合

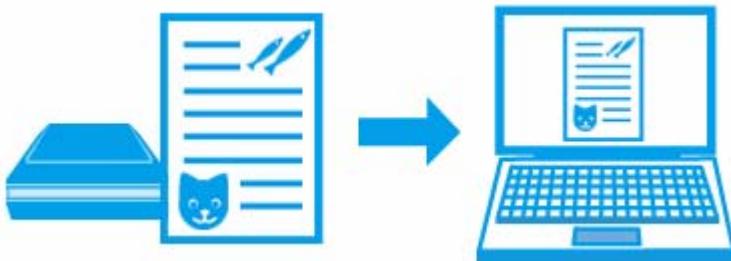


- ・スキャンする写真や条件によって、適切にスキャンできないことがあります。適切にスキャンできないときは、通常表示でプレビューしてください。

お勧めのスキャン機能

- ⇨ 「色調 / 明るさ / コントラストを調整」12ページ
- ⇨ 「画像をシャープに」13ページ
- ⇨ 「モアレ / ホコリを除去」14ページ
- ⇨ 「逆光で撮影された写真を補正」14ページ
- ⇨ 「色あせた写真の色を復元」15ページ
- ⇨ 「DIGITAL ICE Technology」15ページ
- ⇨ 「原稿の質感をいかす」16ページ

文書 / 雑誌をスキャン



参考

スキャン手順は以下のページをご覧ください。

- ⇨ 「スキャンの基本」5ページ

スキャンのポイント

原稿と用途に合った適切なスキャン設定

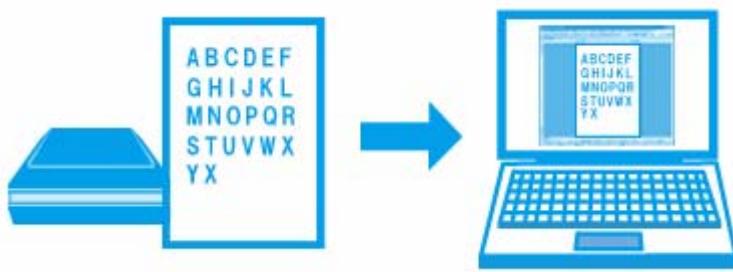
EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンするときは、スキャンする原稿とスキャンした画像の用途に合わせて、[原稿種]（ホームモード） / [原稿設定]（プロフェッショナルモード）と [出力設定] を適切に設定してください。



書類をスキャンして文字データを読み取る（OCR機能）

本製品に付属のソフトウェア「読ん de!! ココ パーソナル」（Windowsのみ）を使用すると、スキャンした原稿上の文字をテキストデータとして抽出できます。

[「読ん de!! ココ パーソナル（Windowsのみ）」39ページ](#)



参考

以下の原稿では、文字の認識率が下がることがあります。

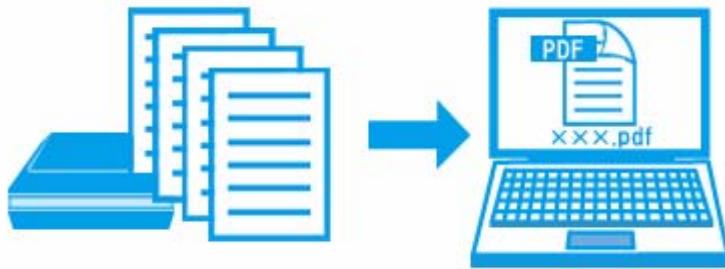
- 何度もコピーした原稿
- ファクス受信した原稿（解像度が低い原稿）
- 文字間や行間が狭すぎる原稿
- 文字に罫線や下線がかかっている原稿
- 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、8ポイント未満の小さな文字が使われている原稿
- 折り跡やしわがある原稿

- 本の綴じ込み付近
- 手書き文字

PDF ファイルにまとめてスキャン

文書など複数枚の原稿を PDF 形式（1 ファイル）にまとめてスキャンできます。

EPSON Scan でスキャンするときに、【保存ファイルの設定】画面の【保存形式】で【PDF】を選択してください。また【詳細設定】をクリックすると、テキスト検索可能な PDF(Windows のみ)で保存するなど、PDF 保存の詳細を設定できます。



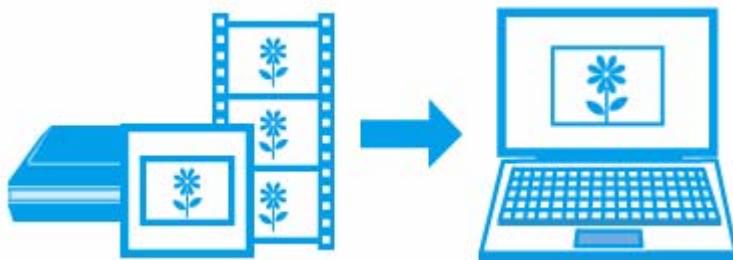
参考

- PDF 形式は Windows と Mac OS X で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報は、アドビシステムズ社のホームページをご覧ください。
☞ <http://www.adobe.com/jp/>
- テキスト検索可能 PDF の機能は、日本語のみ対応です。また、グレースケールやカラー画像にも対応していますが、メモリを多く使用するため、モノクロ（2 値）でのスキャンをお勧めします。解像度（出力解像度）は 200 ~ 400dpi の範囲で設定してください。目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。

お勧めのスキャン機能

- ☞ 「色調 / 明るさ / コントラストを調整」12 ページ
- ☞ 「書類の文字をくっきり」15 ページ
- ☞ 「書類の画像をはっきり」15 ページ

フィルムをスキャン



参考

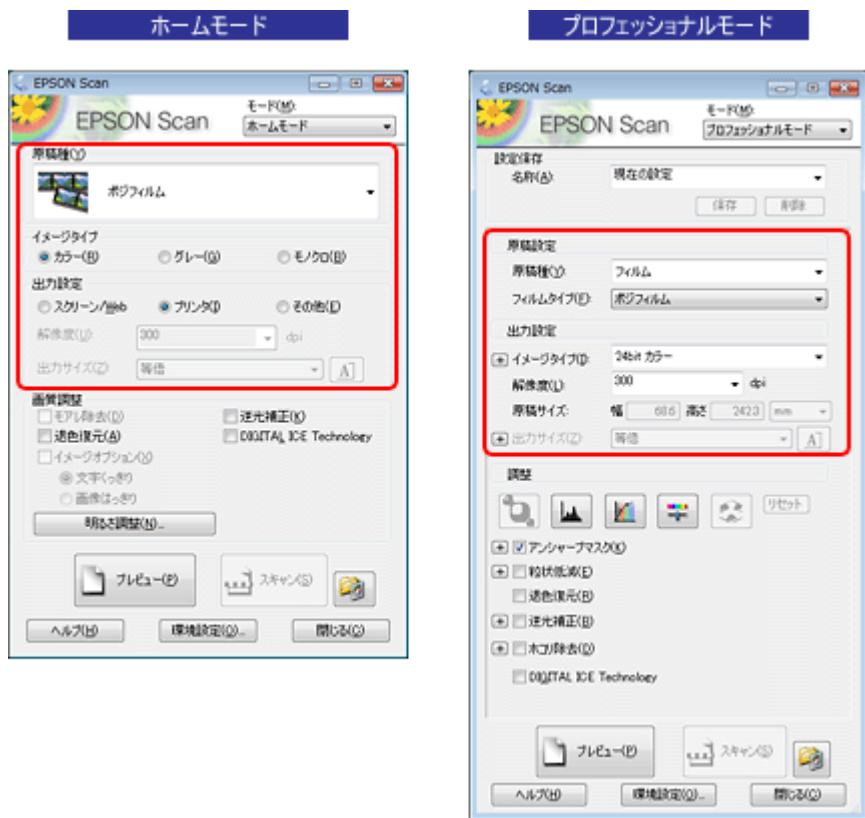
スキャン手順は以下のページをご覧ください。

 「スキャンの基本」 5 ページ

スキャンのポイント

原稿と用途に合った適切なスキャン設定

EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンするときは、スキャンするフィルムとスキャンした画像の用途に合わせて、[原稿種]（ホームモード） / [原稿設定]（プロフェッショナルモード）と [出力設定] を適切に設定してください。



サムネイル表示機能でフィルムのスキャン範囲を自動認識 / 複数のフィルムをまとめてスキャン

EPSON Scan のサムネイル表示機能を使用すると、スキャン範囲 / 向き / 傾きを自動で認識してスキャンできます。プレビューした後に [サムネイル] タブをクリックしてください。

 「サムネイル表示機能で写真のスキャン範囲を自動認識 / 複数の写真をまとめてスキャン」 18 ページ



参考

プロニーフィルムをスキャンするときは、プレビューする前に EPSON Scan の [環境設定] 画面でフィルムのサイズを選択してください。正しいサイズが選択されていないとプレビューできません。

お勧めのスキャン機能

-  「色調 / 明るさ / コントラストを調整」 12 ページ
-  「画像をシャープに」 13 ページ
-  「モアレ / ホコリを除去」 14 ページ
-  「フィルムのざらつきを低減」 14 ページ
-  「逆光で撮影された写真を補正」 14 ページ
-  「色あせた写真の色を復元」 15 ページ

 「DIGITAL ICE Technology」 15 ページ

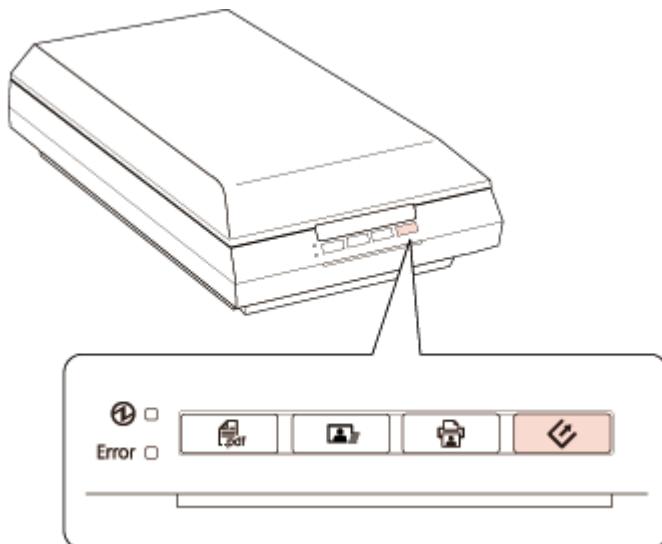
ボタンからのスキャン

操作パネルから、スキャン機能を実行できます。

スキャンしてパソコンに保存

【スキャナビ】ボタンを押すと、EPSON Scan が起動します。

1. スキャナーに原稿をセットします。
2. 【スキャナビ】ボタンを押します。



しばらくすると、EPSON Scan が起動します。

この後の操作は、以下のページをご覧ください。

 「スキャンの基本」 5 ページ



参考

付属のソフトウェア「Epson Event Manager」を使用すると、スキャン機能の動作を、よく使う動作などに変更できます。

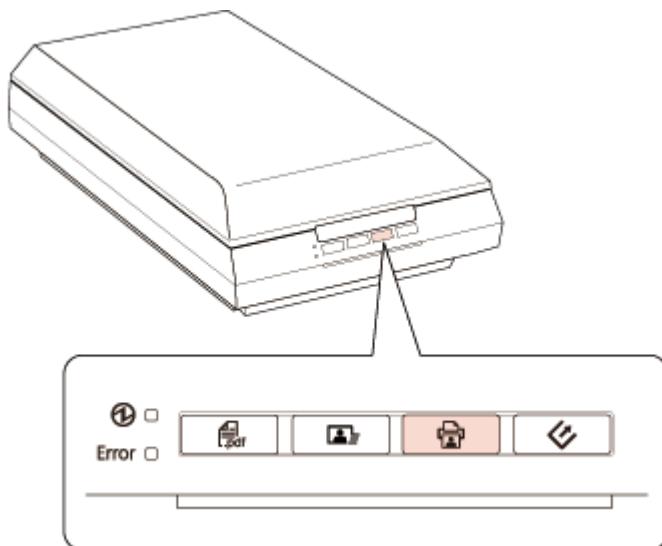
 「スキャン処理の変更」 31 ページ

以上で終了です。

スキャンした原稿をコピーする

プリンタと一緒にご使用の場合、【コピーナビ】ボタンを押すと、スキャンした画像をすぐに印刷できます。

- 1.** スキャナーに原稿をセットします。
- 2.** 【コピーナビ】ボタンを押します。



しばらくすると、Copy Utility と EPSON Scan が起動して、[全自動モード] の画面が表示されます。

- 3.** [スキャン] をクリックして、スキャンを開始します。

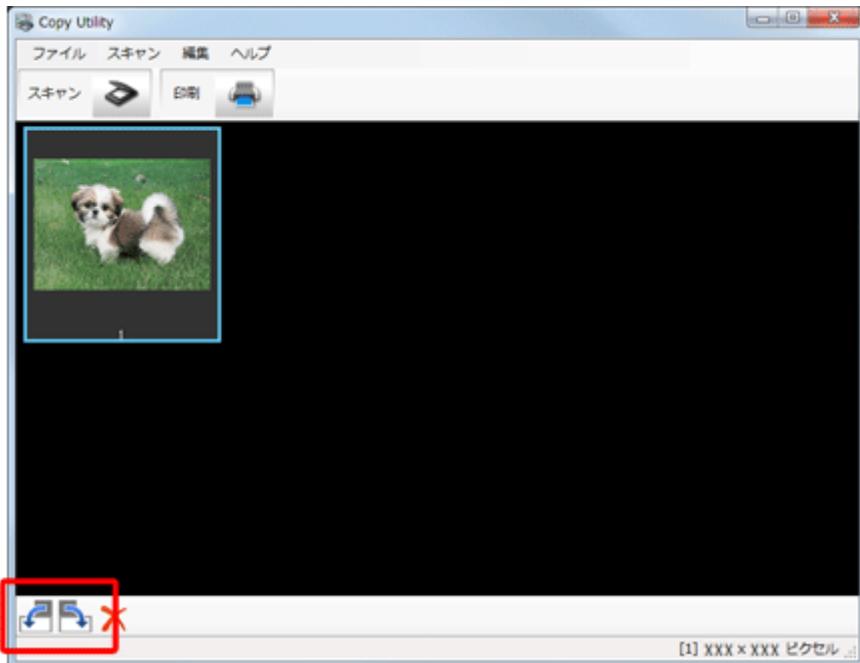
Copy Utility にスキャンされた画像が表示されます。



参考

- [ホームモード]、[プロフェッショナルモード] を選択することもできます。
- ホームモード / プロフェッショナルモードの場合、原稿をスキャンしたら、[閉じる] をクリックします。
- [全自動モード] 画面の [次回スキャン前に、このダイアログを表示する] をチェックしないと、全自動モードの画面を表示せずにスキャンを開始します。

- 4.** スキャンされた画像を確認し、必要に応じてサムネイルツールで回転します。



5. 画像の確認が終わったら、[印刷] アイコンをクリックします。

印刷設定ダイアログが表示されます。

6. 印刷設定ダイアログで各項目を設定し、[印刷] を押して画像を印刷します。



参考

付属のソフトウェア「Epson Event Manager」を使用すると、スキャン機能の動作を、よく使う動作などに変更できます。

[「スキャン処理の変更」31ページ](#)

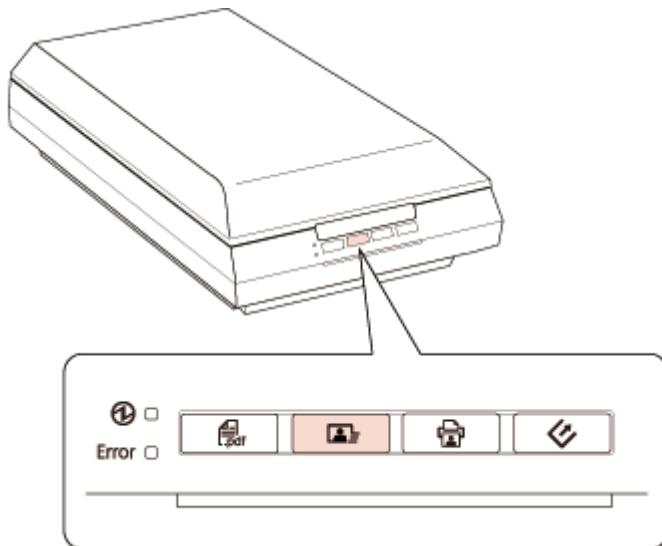
以上で終了です。

スキャンして転送する

【転送ナビ】ボタンを押すと、画像をスキャンしてメールに添付したり、クラウドサービスへ転送したりできます。

1. スキャナーに原稿をセットします。

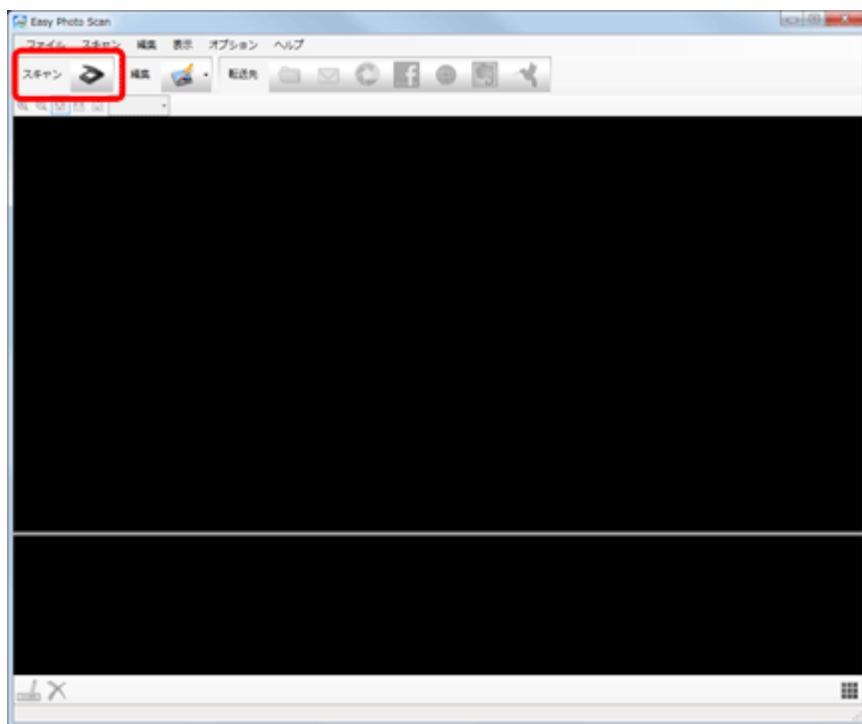
2. 【転送ナビ】ボタンを押します。



しばらくすると、Easy Photo Scan が起動します。

3. Easy Photo Scan のメイン画面で [スキャン] をクリックします。

EPSON Scan の画面が表示されます。



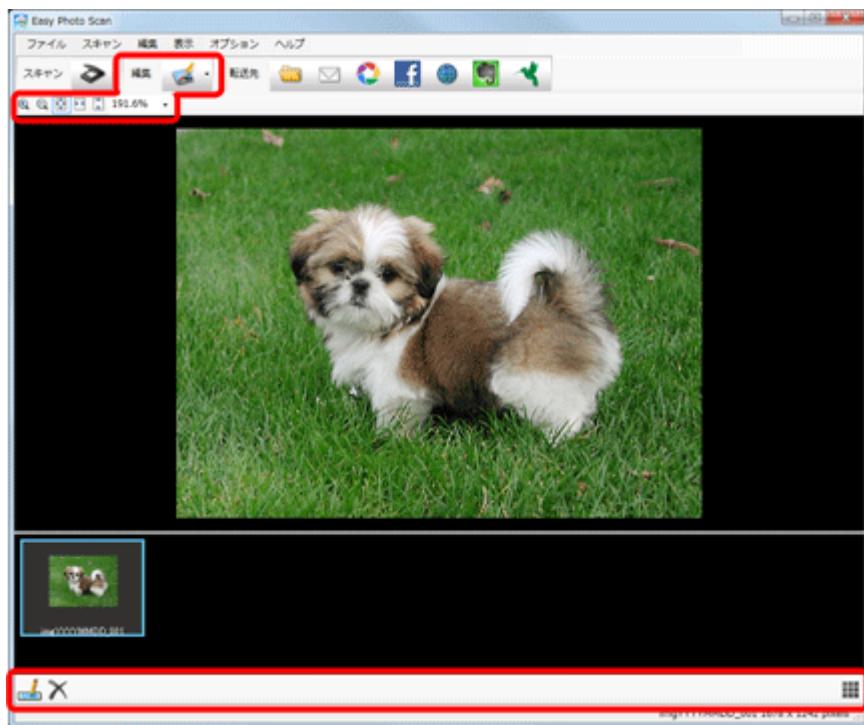
4. 原稿をスキャンします。

スキャン方法について、詳しくは EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

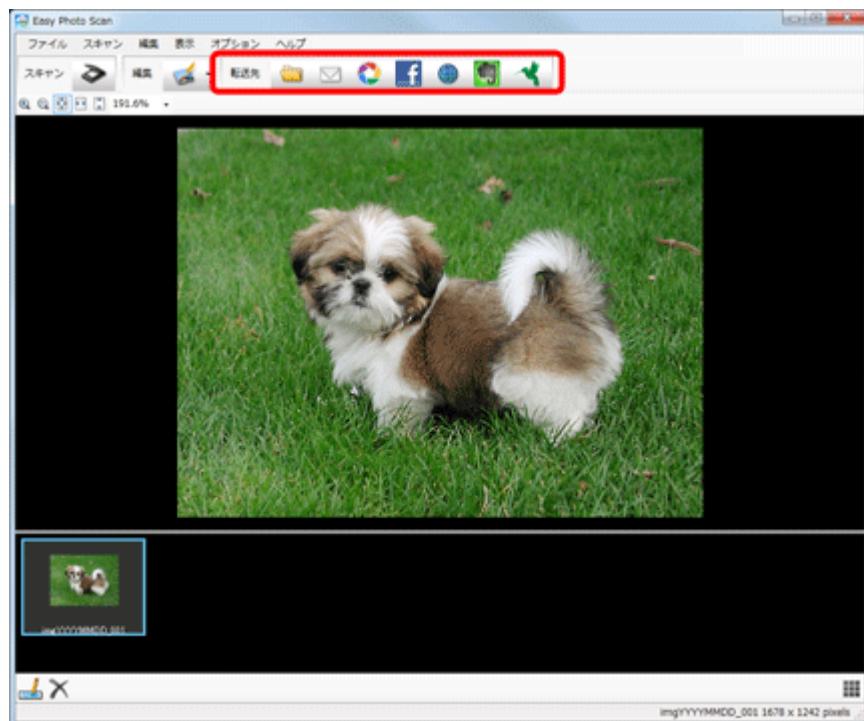
ホームモード / プロフェッショナルモードの場合は、原稿をスキャンしたら、[閉じる] をクリックします。Easy Photo Scan にスキャンされた画像が表示されます。

5. スキャンされた画像を確認し、必要に応じて以下の操作をします。

- 画像の編集
- 画像表示の拡大、縮小
- 画像の削除、名前の変更、メイン画面の表示方法切り替え



6. 画像の確認が終わったら、転送先または保存先をクリックします。



7. [フォルダー] / [転送設定] 画面で、各項目を設定して [OK] / [送る] ボタンをクリックします。

この後は、表示された画面に従って操作してください。



参考

- 対応している電子メールアプリケーションソフトについては、エプソンのホームページをご覧ください。
☞ <http://www.epson.jp/>
- 付属のソフトウェア「Epson Event Manager」を使用すると、スキャン機能の動作を、よく使う動作などに変更できます。
☞ 「スキャン処理の変更」31ページ

以上で終了です。

スキャンして PDF で保存

【PDF ナビ】ボタンを押すと、画像をスキャンして PDF 形式で保存できます。
また、複数の原稿をスキャンして、1 つの PDF ファイルにまとめることもできます。

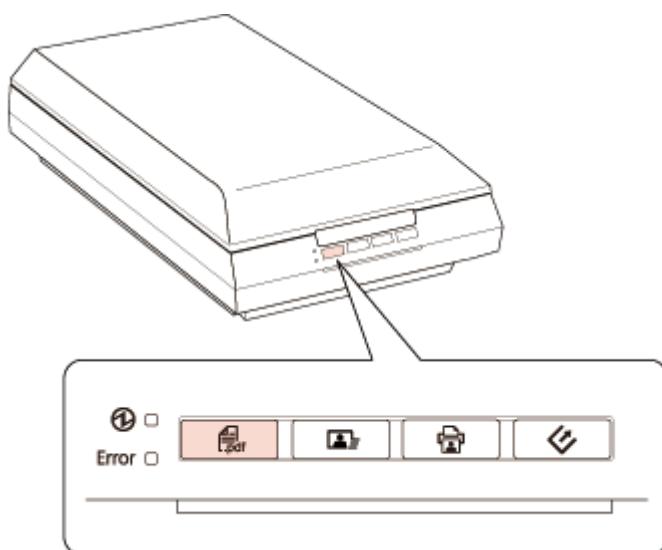


参考

- 最大 999 ページまでスキャンできます。
- 大量枚数をスキャンするときは、モノクロでのスキャンをお勧めします。
- PDF 形式は Windows と Mac OS X で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報は、アドビシステムズ社のホームページをご覧ください。
☞ <http://www.adobe.com/jp/>

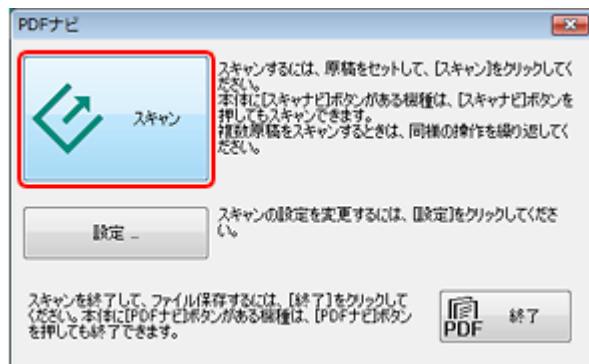
1. スキャナーに原稿をセットします。

2. 【PDF ナビ】ボタンを押します。

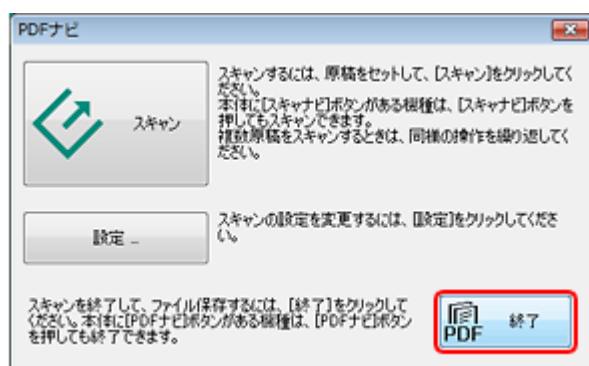


しばらくすると、【PDF ナビ】画面が表示されます。

3. 【スキャン】をクリックして、スキャンを開始します。



4. 複数の原稿をスキャンするときは、スキャン終了後、次の原稿をセットして [スキャン] をクリックします。
5. スキャンを終了するときは、[終了] をクリックします。



スキャンしたデータが PDF 形式で保存されます。



参考

付属のソフトウェア「Epson Event Manager」を使用すると、スキャン機能の動作を、よく使う動作などに変更できます。

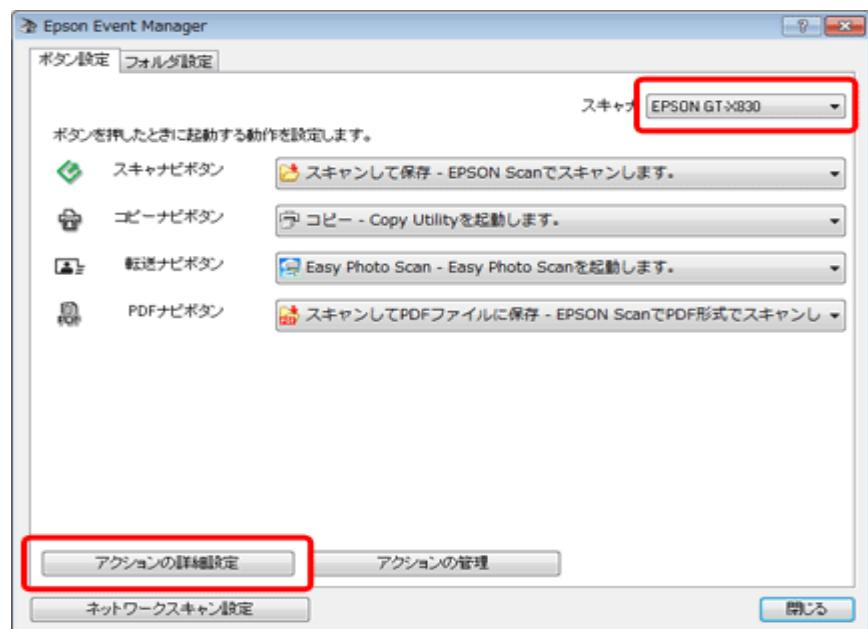
[「スキャン処理の変更」 31 ページ](#)

以上で終了です。

スキャン処理の変更

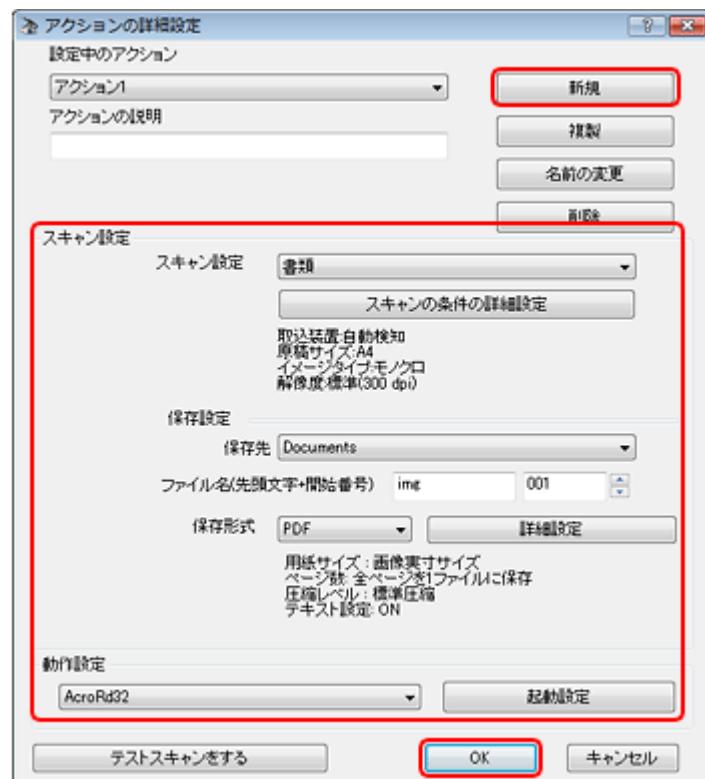
付属のソフトウェア「Epson Event Manager」を使用すると、ボタンを押したときの動作を、よく使う動作に変更できます。

1. Epson Event Manager を起動します。
 [「Epson Event Manager の起動方法」 41 ページ](#)
2. ご使用のスキャナーを選択して、[アクションの詳細設定] をクリックします。

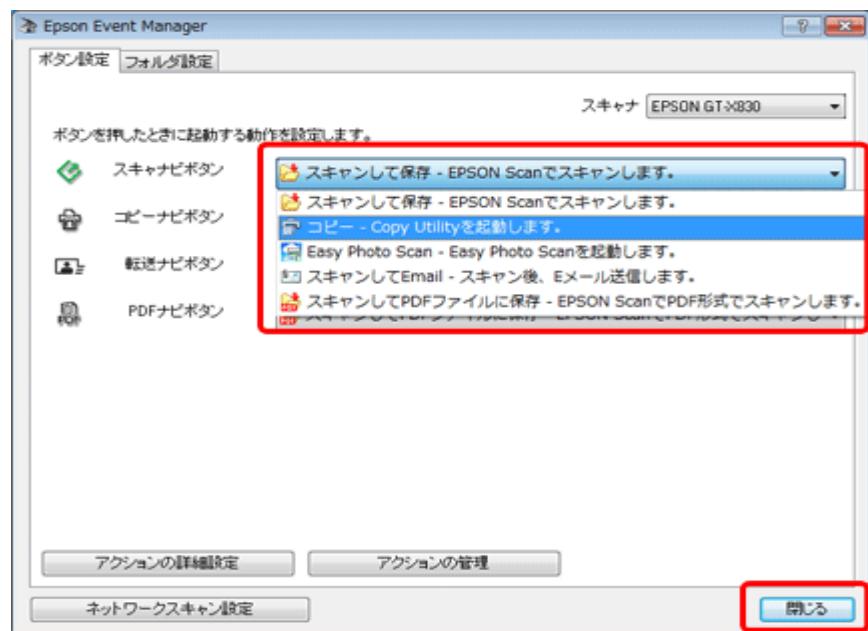


3. [新規] をクリックし、[スキャン設定] / [動作設定] の各項目を設定して、[OK] をクリックします。

アクションの設定を変更したいときは、[設定中のアクション] から該当するアクションを選択してください。



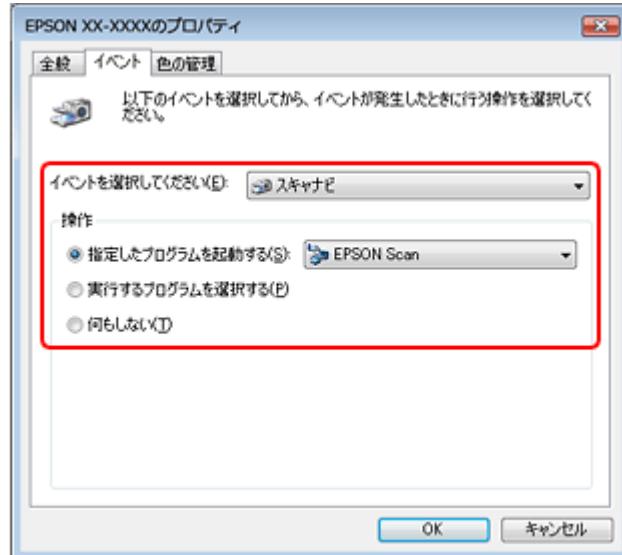
4. 変更したいボタンの横にあるアクション一覧から、作成したアクションを選択して、[閉じる] をクリックします。



参考

ボタンを押したときの動作を、Windows のコントロールパネルから変更することもできます。

コントロールパネルの【スキャナとカメラ】または【デバイスとプリンター】でお使いのスキャナーを選択し、【プロパティ】画面の【イベント】タブで変更します。



以上で終了です。

ドライバー / ソフトウェア

スキャナードライバー「EPSON Scan」



EPSON Scan の製品概要

スキャナードライバー「EPSON Scan」（エプソンスキャン）は、スキャナーを制御するソフトウェアです。

スキャンするときに、EPSON Scan の画面を表示して、サイズや品質などの詳細なスキャン設定をします。また、明るさやコントラストを調整したり、画像のゴミやホコリを取り除いたり、画質を調整することもできます。



参考

EPSON Scan は TWAIN 規格（スキャナーを制御するソフトウェアからアプリケーションソフトに画像を受け渡すためのやり取りを定義した標準規格）に対応しています。

用途やスキルに合わせて選べる 3 つのモード

EPSON Scan には、用途やスキル（初級者～上級者）に合わせて 3 つのモードがあります。

- ・原稿種類を自動判別し最適な設定でスキャンする「全自動モード」
- ・簡単な設定をしてスキャンする「ホームモード」

- ・画質や色調を調整してスキャンする「プロフェッショナルモード」

画面右上の [モード] で切り替えます。



色調 / 明るさ / コントラストを調整

色調 / 明るさ / コントラスト（明暗の差）を調整することによって、写真（画像）をよりきれいにスキャンできます。

[「色調 / 明るさ / コントラストを調整」12ページ](#)

画像をシャープに

アンシャープマスクの度合いを調整して輪郭部分を強調することで、画像をシャープに補正できます。

[「画像をシャープに」13ページ](#)

モアレ / ホコリを除去

印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレパターンの発生を防止できます。また、画像上のホコリを取り除くことができます。

[「モアレ / ホコリを除去」14ページ](#)

フィルムのざらつきを低減

フィルムをスキャンしたときに発生する画像のざらつきを目立たなくできます。

[「フィルムのざらつきを低減」14ページ](#)

逆光で撮影された写真を補正

逆光で撮影されたプリント写真を、明度や彩度、カラーバランスを考慮してより自然な色調に補正できます。

[「逆光で撮影された写真を補正」14ページ](#)

色あせた写真の色を復元

色あせてしまった写真を、元の色に近づくように補正できます。

 「色あせた写真の色を復元」 15 ページ

DIGITAL ICE Technology

ホコリやキズのついた写真やフィルムを、元の状態に補正できます。

 「DIGITAL ICE Technology」 15 ページ

書類の文字をくっきり

ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。

 「書類の文字をくっきり」 15 ページ

書類の画像をはっきり

画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、画像部分をなめらかな白黒でスキャンできます。

 「書類の画像をはっきり」 15 ページ

原稿の質感をいかす

原稿の質感（素材感）をいかしてスキャンできます。

 「原稿の質感をいかす」 16 ページ

EPSON Scan の起動方法



参考

- 本ソフトウェアをインストールしていないときは、以下のページを参照してインストールしてください。

 「ドライバー／ソフトウェアの再インストール」 44 ページ
- 一般的 TWAIN 対応アプリケーションソフトからも EPSON Scan を起動できます。[ファイル] メニューの [読み込み] や [インポート] でスキャナー名を選択するか、[TWAIN 対応機器の選択] でスキャナー名を選択後、[TWAIN 対応機器からの入力] を選択してください。
なお、[WIA - (お使いのスキャナー名)] (スキャナー名に WIA が付いているもの) は選択しないでください。
- TWAIN 対応アプリケーションソフトでスキャンするときは、EPSON Scan の  [保存ファイルの設定] は使用できません。アプリケーションソフトでファイルを保存してください。
- ご使用のアプリケーションソフトの TWAIN 対応状況や使用方法は、各アプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

Windows の場合

- デスクトップ上の [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ上にアイコンがないときは以下の方法で選択します。

Windows 8.1/Windows 8

チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP

[スタート] - [すべてのプログラム]（または [プログラム]）- [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan] の順にクリックします。

Mac OS X の場合

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan] アイコンの順にダブルクリックします。

EPSON Scan の使い方（ヘルプのご案内）

使い方について詳しくは、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

EPSON Scan 画面の [ヘルプ] をクリックすると、ヘルプが表示されます。



EPSON Scan のシステム条件

最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

 <http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

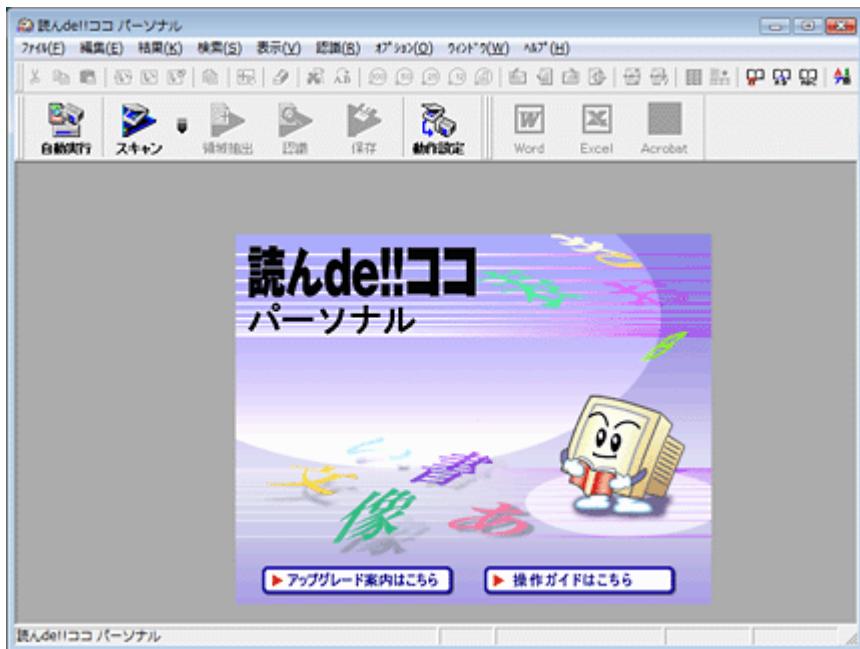
| | Windows | Mac OS X |
|--------------|--|--|
| オペレーティングシステム | Microsoft Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP Service Pack 2 以降 | Mac OS X v10.9.x、Mac OS X v10.8.x、Mac OS X v10.7.x、Mac OS X v10.6.x (USB インターフェイスを標準装備している機種) |
| CPU | Pentium III または互換プロセッサ 500MHz 以上 | PowerPC G4 500MHz 以上 または Intel 社製プロセッサ |
| 主記憶メモリ | 512MB 以上 | |
| ハードディスク空き容量 | 1GB 以上 (スキャンする画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります) | |
| ディスプレイ | 1024×768 以上 | |



参考

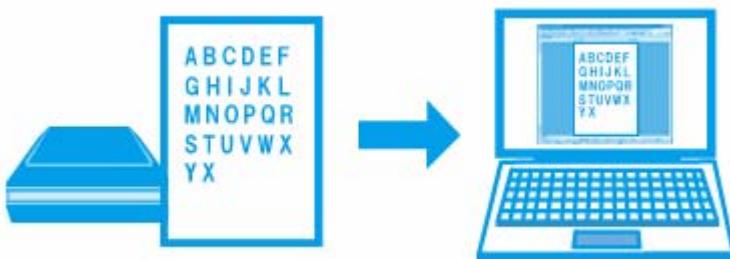
- Mac OS X のファストユーザスイッチ機能には対応していません。ファストユーザスイッチ機能はオフにしてください。
- Mac OS X の UNIX ファイルシステム（UFS 形式）には対応していません。
- USB2.0 としてご使用いただくためには、USB2.0 に対応したケーブルをご使用ください。また、パソコン側も USB2.0 に対応している必要があります。USB2.0 非対応のパソコンをご使用の場合は、USB1.1 として動作します。
- USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって USB ポートを増設したときは、Microsoft 社製 USB2.0 ドライバが必要になることがあります。詳しくは Microsoft 社のホームページをご覧ください。
- USB ハブをご使用になるときは、USB2.0 対応のハブをご用意ください。USB2.0 非対応のハブをご使用の場合は、USB1.1 として動作します。

読み de!! ココ パーソナル（Windows のみ）



読み de!! ココ パーソナルの製品概要

読み de!! ココ パーソナルは、日本語 OCR（文字認識）のソフトウェアです。新聞 / 雑誌 / カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータとして抽出できます。



読み de!! ココ パーソナルの起動方法



参考

本ソフトウェアをインストールしていないときは、以下のページを参照してインストールしてください。
また、スキャナードライバー（EPSON Scan）をインストールしていないと、本ソフトウェアは使用できません。本ソフトウェアと合わせてインストールしてください。

 「ドライバー / ソフトウェアの再インストール」 44 ページ

Windows 8.1/Windows 8 の場合

チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。

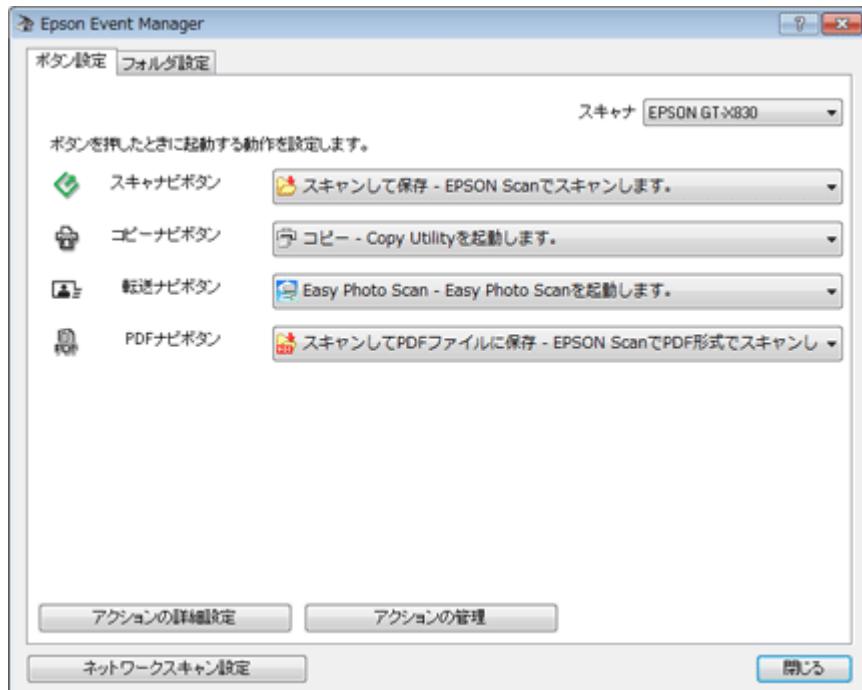
Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [読み de!! ココ] - [読み de!! ココ] の順にクリックします。

読み de!! ココ パーソナルの使い方（ヘルプのご案内）

使い方について詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプはソフトウェアの [ヘルプ] メニューから表示できます。

Epson Event Manager



Epson Event Manager の製品概要

Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャ）は、ボタンからのスキャン機能を実行したときに、どのような処理をさせるかを設定するソフトウェアです。また、Epson Event Manager は継続的にファイルの移動を監視し、指定されたフォルダにファイルが入ると自動的に設定した処理を実行することもできます。

Epson Event Manager の起動方法



参考

本ソフトウェアをインストールしていないときは、以下のページを参照してインストールしてください。

「ドライバー / ソフトウェアの再インストール」 44 ページ

Windows 8.1/Windows 8 の場合

チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [Epson Software] - [Event Manager] の順にクリックします。

Mac OS X の場合

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Event Manager] の順にダブルクリックします。

Epson Event Manager の使い方（ヘルプのご案内）

使い方について詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

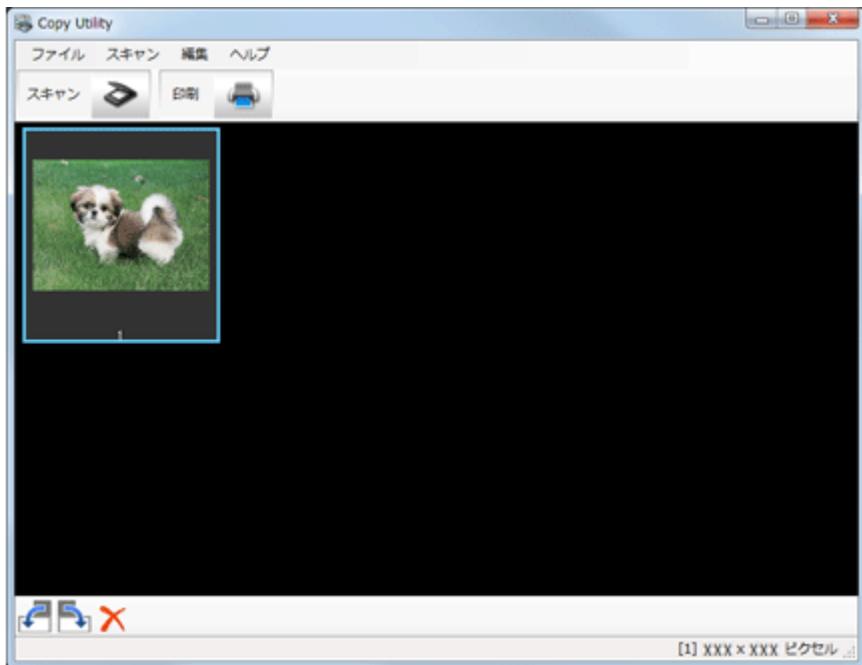
Windows の場合

Epson Event Manager 画面の [?] ボタンをクリックします。

Mac OS X の場合

[アップル] メニュー - [ヘルプ] - [Epson Event Manager ヘルプ] の順にクリックします。

Copy Utility



Copy Utility の製品概要

Copy Utility（コピー ユーティリティ）は、エプソン製スキャナーとプリンターを使用して、写真や原稿などのコピーができるソフトウェアです。コピー機や多機能型のプリンターがなくても、簡単にコピーできます。

Copy Utility の起動方法



参考

本ソフトウェアをインストールしていないときは、以下のページを参照してインストールしてください。

[「ドライバー / ソフトウェアの再インストール」44 ページ](#)

Windows 8.1/Windows 8 の場合

チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [Epson Software] - [Copy Utility] の順にクリックします。

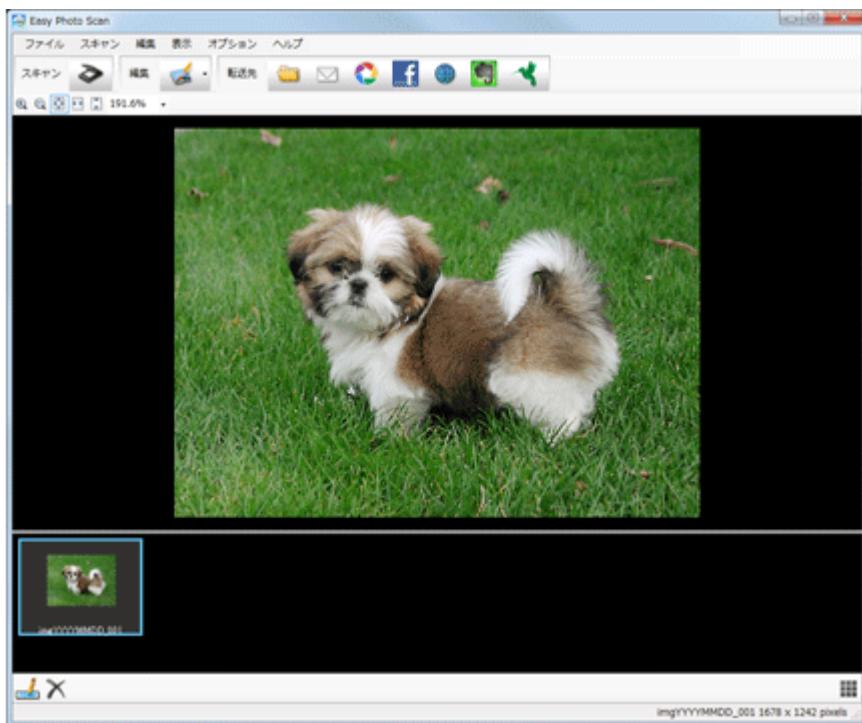
Mac OS X の場合

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Copy Utility] の順にダブルクリックします。

Copy Utility の使い方（ヘルプのご案内）

使い方について詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプはソフトウェアの [ヘルプ] ボタンから表示できます。

Easy Photo Scan



Easy Photo Scan の製品概要

Easy Photo Scan（イージー フォト スキャン）では、スキャナーから原稿を読み込んで画像を確認後、画像編集 / 保存 / メール送信 / クラウドサービスへの転送などの操作ができます。

ファイルの保存形式は、JPEG/TIFF/PNG が指定でき、TIFF 形式では複数ページの保存ができます。

Easy Photo Scan の起動方法



参考

本ソフトウェアをインストールしていないときは、以下のページを参照してインストールしてください。

「ドライバー / ソフトウェアの再インストール」 44 ページ

Windows 8.1/Windows 8

チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [Epson Software] - [Easy Photo Scan] の順にクリックします。

Mac OS X の場合

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Easy Photo Scan] の順にダブルクリックします。

ドライバー / ソフトウェアの再インストール



参考

- Mac OS X をお使いの場合、またはお使いのコンピュータに CD ドライブがない場合は、以下のエプソンのホームページにアクセスします。画面の指示に従って再インストールしてください。
 <http://epson.sn>
- コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。

1. スキャナーの電源をオフにします。

2. スキャナーとパソコンが接続されていないことを確認します。

3. パソコンを起動して、ソフトウェアディスクをパソコンにセットします。

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

4. [自動再生] 画面が表示されたときは、[InstallNavi.exe] をクリックします。

画面の指示に従って進めます。[ユーザー アカウント制御] 画面が表示されたときは、許可または続行してください。

5. この後は画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールが終了したら、スキャナーとパソコンを USB ケーブルで接続してください。

以上で終了です。

ドライバー / ソフトウェアの削除

Windows の場合

Windows での標準的な方法でソフトウェアを削除する手順を説明します。



参考

- コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 【ユーザーアカウント制御】画面が表示されたときは、許可または続行してください。

1. スキャナーの電源をオフにして、**USB** ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. 【スタート】 - 【コントロールパネル】 の順にクリックします。

Windows 8.1/Windows 8 の場合は、デスクトップ画面で 【設定】 - 【コントロールパネル】 の順にクリックします。

4. 【プログラム】 の 【プログラムのアンインストール】（または 【プログラムの追加と削除】）をクリックします。

5. アンインストールするソフトウェアを選択して、【アンインストール】（または 【アンインストールと変更】 / 【変更と削除】 / 【削除】）をクリックします。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、【はい】 をクリックしてください。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

Mac OS X での標準的な方法でソフトウェアを削除する手順を説明します。



参考

- アンインストールするときは、Uninstaller が必要です。エプソンのホームページからダウンロードしてください。
⇒ <http://www.epson.jp/support/>
- コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、管理者のパスワードまたは確認を求められる場合があります。パスワードが求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。

1. スキャナーの電源をオフにして、**USB** ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順にダブルクリックします。
4. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。



参考

ソフトウェア一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstaller では削除できません。[アプリケーション] - [Epson Software] フォルダから、ソフトウェアのアイコンを [ゴミ箱] フォルダにドラッグ&ドロップして削除してください。

以上で終了です。

ドライバー / ソフトウェアの更新

ドライバー / ソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。エプソンのホームページから最新のドライバー / ソフトウェアをダウンロードしてご使用いただくことをお勧めします。

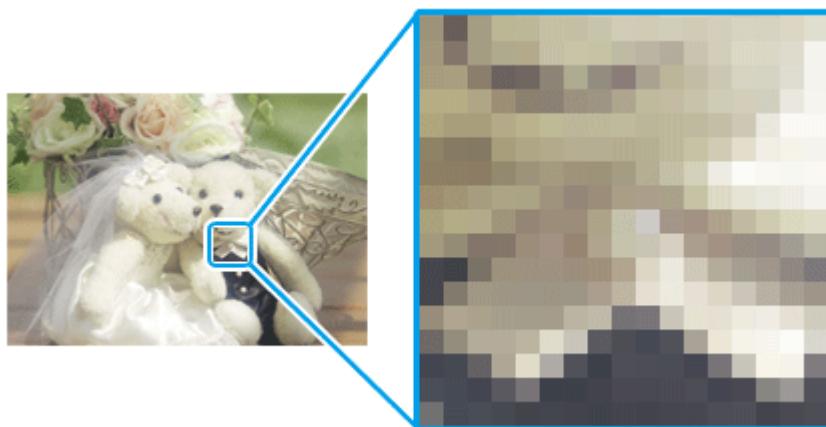
<http://www.epson.jp/support/>

マメ知識

解像度を上げるときれいになる？

解像度とは

スキャンされた画像や印刷画像を拡大して見ると点の集まりであることがわかります。この点をドットと呼び、ドットの密度を表すのが解像度です。



この点が多ければ多い（解像度が高い）ほどきめ細かい表現が可能になります。この解像度を示す単位として用いられるのが「dpi」〔25.4mmあたりのドット数（Dot per Inch）〕という単位で、これは 25.4mm（1 インチ）当たりにどれだけの点が含まれているかを表しています。

低解像度の画像データ



高解像度の画像データ



用途に合った解像度を設定

解像度を上げると、画素が増え、画像がよりきめ細かになります。しかし、解像度を上げれば上げるほどきれいになるというものではありません。下表を参照して用途に合った解像度を設定してください。

| 用途 | 目安となる解像度 | 説明 |
|---------------------|--|---|
| Eメール送信 | 96～150dpi | 目安となる解像度以上に上げると、Eメールの送受信に時間がかかり、メールを受信する相手に負荷がかかります。なるべくデータが小さくなるように解像度を設定してください。 |
| OCR（光学文字認識） | 400dpi | 目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。認識率が良くないときは、しきい値を調整してください。しきい値を調整した方が、よりよい効果が得られます。 |
| インクジェットプリンタでの標準の印刷 | 150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合） | 目安となる解像度で十分です。それ以上に上げても印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像のスキャン／保存／読み込み／印刷などが遅くなります。 |
| インクジェットプリンタでの高品質な印刷 | 300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合） | |
| ページプリンタでの印刷 | 200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合） | |
| ディスプレイ表示 | 96dpi | 通常、パソコンの画面の解像度は70～90dpiくらいです。そのため、壁紙またはデスクトップピクチャ用の画像を150dpiでスキャンしても、画面から画像がはみ出します。 |
| テキスト検索可能なPDF作成 | 200～400dpi | 目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。 |

また、解像度を上げるほど、多くのハードディスク／メモリ容量を必要とします。

以下は、解像度ごとの画像データの容量です。

| 原稿の種類 | 原稿サイズ | 解像度 | | |
|---------|-------|--------|---------|---------|
| | | 150dpi | 300dpi | 600dpi |
| カラー写真 | L判※ | 約1.1MB | 約4.3MB | 約17.4MB |
| | A4 | 約6.1MB | 約24.5MB | 約98MB |
| 白黒写真 | L判※ | 約0.4MB | 約1.4MB | 約5.8MB |
| | A4 | 約2MB | 約8.2MB | 約32.6MB |
| 文字原稿／線画 | A4 | - | 約1MB | 約4MB |

※約9cm×13cm



参考

- 解像度が2倍になると、データ容量は約4倍になります。
- スキャンする画像の容量の目安は、EPSON Scanのプレビュー画面の下側に、画像のサイズ（ピクセル）、データ容量として表示されます。
- ハードディスクには、最低でもスキャンする画像データ容量の2倍以上の空き容量がないと、スキャンすることはできません。
- 反射原稿を24bitカラーでスキャンするときは、幅21000ピクセル／高さ30000ピクセル以上はスキャンできません。また、48bitカラーでスキャンするときは、幅10500ピクセル／高さ30000ピクセル以上はスキャンできません。

48bitカラーでスキャンするときれいになる？

ここでは、48bit カラーまたは 16bit グレーでスキャンすることのメリットについて、48bit カラーを例に説明します。



参考

[イメージタイプ] で 48bit カラーまたは 16bit グレーを選択できるのは、プロフェッショナルモードのみです。

見た目の違いはわからない

48bit カラーでスキャンしても、24bit カラーでスキャンしても、ディスプレイ上では違いがわかりません。これは、ディスプレイ表示は、24bit までのカラーデータ（1677 万色）しか対応していないためです。

では何が違うのか

見た目には違いがわからなくとも、48bit カラーでスキャンした画像はデータ量が豊富です。そのため、フォトレタッチソフトでレベル補正などを行った後の階調飛び（ヒストグラムの歯抜け）を少なくできます。

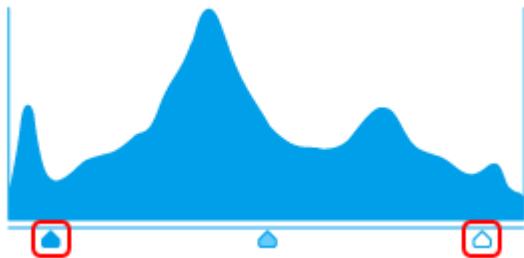
下図では、画像 / ヒストグラムとともに、24bit と 48bit の違いはわかりません。

24bitカラーの元画像とヒストグラム 48bitカラーの元画像とヒストグラム



元画像は白い部分（花の中心にある雪の部分）が白くなっていないため、データの中で本来は白であるべき部分が白くなるように、[ヒストグラム調整] 画面で補正してみます。

ハイライトポイント / シャドウポイントを内側に移動すると、取り込み枠内の最も明るいピクセルが白に近く、最も暗いピクセルが黒に近くなるように、全体の明暗が調整されます。

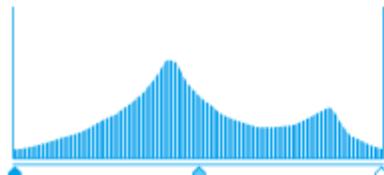


下図は補正後の画像とヒストグラムです。

24bit の場合は、元々少ないデータの範囲を広げたため、所々で歯抜けが起きています。見た目はよくなりますが、階調表現力は厳密には低下します。

48bit の場合は、元々のデータ量が多いので、範囲を広げても歯抜けは最小限で済んでいます。階調表現力を損なわずに、見た目がよくなります。

補正後の24bitカラーの画像とヒストグラム　補正後の48bitカラーの画像とヒストグラム



48bit 入力の利用の仕方

出版用途などで画像の品質が重要な場合はもちろん、次のような利用の仕方もあります。

画質調整を使い慣れたフォトレタッチソフトで行う場合に利用

EPSON Scan では、自動露出調整だけを行い、厳密な画質調整をせずに 48bit でスキャンします。その後、使い慣れたフォトレタッチソフトでレタッチし、24bit に変換してください。
高品質の画像を効率よく作成できます。

元々品質が悪い原稿をスキャンする場合に利用

大幅なレタッチを行うと階調飛びが激しくなり、粗い画像になります。そのため、品質が悪い原稿をスキャンする場合は、48bit でスキャンしておけば、24bit でスキャンした場合に比べ、レタッチ後の階調飛びを抑えることができます。



参考

48bitでスキャンする場合、その画像には24bitの2倍のデータ容量が割り当てられます。

そのため、48bit画像は24bit画像の2倍のデータ容量になります。ハードディスクやメモリ容量にご注意ください。

トラブル解決

スキャンできない

スキャンを開始しても、スキャナーが動作しないときは、以下の項目をご確認ください。

チェック 1 スキャナーをチェック



 「チェック 1 スキャナーをチェック」 52 ページ

チェック 2 パソコンをチェック



 「チェック 2 パソコンをチェック」 53 ページ

チェック 1 スキャナーをチェック



Error ランプが点灯していませんか？

スキャナーにエラーが発生すると、Error ランプが点灯します。スキャナーの状態を確認してエラーを解決してください。詳しくは、『操作ガイド』（紙マニュアル）の「困ったときは」をご覧ください。



スキャナーとパソコンを接続している USB ケーブルが抜けていませんか？

USB ケーブルがしっかりと接続されているかご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかご確認ください。



USB ハブを使用しているときに、使い方は正しいですか？

USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、スキャナーと接続するときは、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。また、それでも印刷できないときは、USB ハブを外して、スキャナーとパソコンを直接接続してください。

また、USB ハブがパソコンに正しく認識されているかもご確認ください。



輸送用ロックが解除されていますか？

本体背面にある輸送用ロックの△が の位置にあるか確認してください。

輸送用固定ロックが の位置にないときは、スキャナーの電源をオフにしてから、ロックを の位置に動かしてください。

以上を確認してもトラブルが解決しないときは、次のチェック項目をご確認ください。

「[チェック 2 パソコンをチェック](#)」 53 ページ

チェック 2 パソコンをチェック

Windows の場合



パソコンにスキャナーが認識されていますか？

パソコンにスキャナーが認識されているかご確認ください。

1. [スキャナとカメラ] または [デバイスとプリンター] フォルダを表示します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

チャームから [設定] – [コントロールパネル] – [ハードウェアとサウンド] – [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows 7 の場合

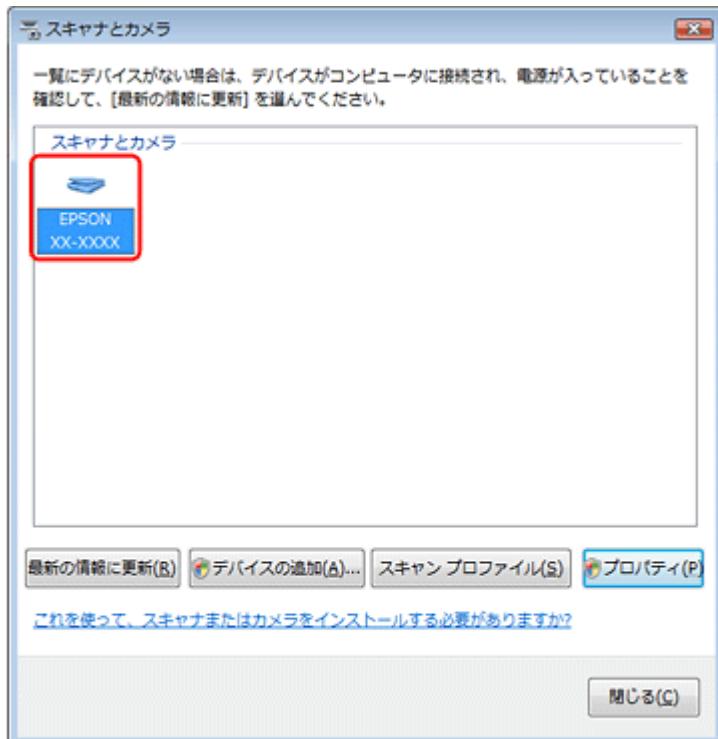
[コントロールパネル] – [ハードウェアとサウンド] – [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista の場合

[スタート] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] の順にクリックします。

Windows XP の場合

[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[スキャナとカメラ]の順にクリックします。

2. ご使用のスキャナーのアイコンが表示されているか確認します。

本製品のアイコンが表示されていないときは、スキャナードライバー（EPSON Scan）が正常にインストールされていません。

スキャナードライバー（EPSON Scan）を一旦削除して、インストールし直してください。

- 「ドライバー／ソフトウェアの削除」45 ページ
- 「ドライバー／ソフトウェアの再インストール」44 ページ



TWAIN 対応アプリケーションソフトが正常にインストールされていない可能性があります

Adobe Photoshop ElementsなどのTWAIN対応アプリケーションソフトからEPSON Scanを起動してスキャンできないときは、TWAIN対応アプリケーションソフトを一旦削除して、インストールし直してください。

- 「ドライバー／ソフトウェアの削除」45 ページ

Mac OS X の場合

Classic モードが起動していませんか？

Classic モードが起動していると、スキャンできないことがあります。
Classic モードを起動しない状態でご使用ください。



Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh をご使用のときに、ほかのエプソン製スキャナードライバーがインストールされていますか？

Intel 社製プロセッサ搭載の Macintosh で、ほかのエプソン製スキャナードライバー（Rosetta/PPC 版）がインストールされていると、ご使用のスキャナードライバーが正常に動作しません。ほかのドライバーを削除してから、ご使用のスキャナードライバーをインストールしてください。

- ⊕ 「[ドライバー / ソフトウェアの削除](#)」45 ページ
- ⊕ 「[ドライバー / ソフトウェアの再インストール](#)」44 ページ



スキャナードライバー（EPSON Scan）が正常にインストールされていない可能性があります

スキャナードライバー（EPSON Scan）を一旦削除して、インストールし直してください。

- ⊕ 「[ドライバー / ソフトウェアの削除](#)」45 ページ
- ⊕ 「[ドライバー / ソフトウェアの再インストール](#)」44 ページ



TWAIN 対応アプリケーションソフトが正常にインストールされていない可能性があります

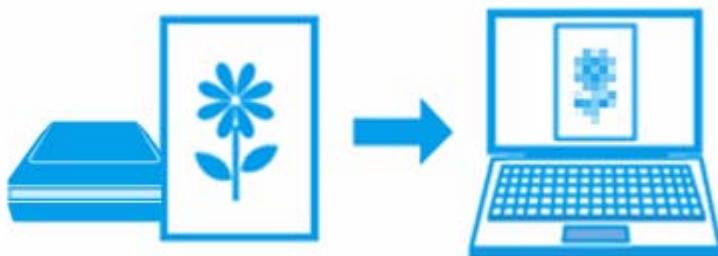
Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動してスキャンできないときは、TWAIN 対応アプリケーションソフトを一旦削除して、インストールし直してください。

- ⊕ 「[ドライバー / ソフトウェアの削除](#)」45 ページ

スキャン品質 / 結果が悪い

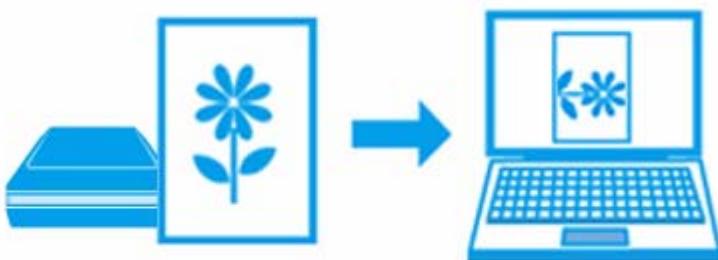
スキャン品質が悪い（画像が暗い / 画像がぼやける / 色合いがおかしい / 裏写りするなど）、意図した範囲 / 向きでスキャンできないときは、以下の項目をご確認ください。

チェック 1 スキャン品質が悪い



- ⊕ 「[チェック 1 スキャン品質が悪い](#)」56 ページ

チェック 2 意図した範囲 / 向きでスキャンできない



「チェック 2 意図した範囲 / 向きでスキャンできない」 60 ページ

チェック 1 スキャン品質が悪い

| 画像が暗い | 画像がぼやける | 色合いがおかしい |
|-------|----------------|--------------------------------|
| | | |
| 裏写りする | モアレ（網目状の陰影）が出る | ムラ / シミ / 斑点が出る 円 / シマ模様が出る |
| | | |

スキャナーをチェック



原稿台や原稿カバーが汚れていませんか？

原稿台や原稿カバーが汚れていると、汚れが画像と一緒にスキャンされます。

原稿台や原稿カバーにゴミや汚れが付いていないかご確認ください。

 [「スキャナーのお手入れ」68 ページ](#)



原稿カバーや原稿を強く押さえ付けていませんか？

原稿カバーや原稿を強く押さえ付けてスキャンすると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。

強く押さえ付けないようにしてください。

また、写真の紙質や表面の加工状態によっても、ムラや斑点が出ることがあります。そのときは、原稿のセット位置をずらしてみてください。



フィルムスキャン時は、原稿マットを取り外してください

フィルムをスキャンするときは、必ず原稿マットを外してからスキャンしてください。

フィルムスキャンが終わったときは、必ず原稿マットを原稿カバーに取り付けてください。

原稿をチェック



原稿にホコリが付いていませんか？

原稿にホコリが付いていると、ホコリが画像と一緒にスキャンされます。

原稿のホコリは、ブロアーなどで取り除いてください。また、EPSON Scan のホコリ除去機能を使用して、画像上のホコリを取り除くことをお勧めします。

 [「モアレ / ホコリを除去」14 ページ](#)
 [「DIGITAL ICE Technology」15 ページ](#)



色あせた写真をスキャンしていませんか？

色あせている写真は、スキャンしても色あせたままになります。

EPSON Scan の退色復元機能を使用して、元の色に近づくように補正することをお勧めします。

 [「色あせた写真の色を復元」15 ページ](#)



逆光で撮影された写真をスキャンしていませんか？

逆光で撮影された写真は、スキャンしても暗いまになります。

EPSON Scan の逆光補正機能を使用して、より自然な明るさに補正することをお勧めします。

 [「逆光で撮影された写真を補正」14 ページ](#)



裏が透けて見える薄い原稿をセットしていませんか？

原稿が薄いときは、裏写りしてスキャンすることができます。

原稿の裏側に黒い用紙や下敷きを重ねてスキャンしてみてください。または、EPSON Scan の補正機能を使用してみてください。

-  [「書類の文字をくっきり」 15 ページ](#)
-  [「書類の画像をはっきり」 15 ページ](#)



表面に凹凸のある原稿をセットしていませんか？

表面に凹凸のある原稿をスキャンすると、凹凸感のない平面的な画像になることがあります。

EPSON Scan の「原稿の表面材質感を優先して読み取る」機能を使用してみてください。

-  [「原稿の質感をいかす」 16 ページ](#)



モアレ（網目状の陰影）が発生するときは、原稿の向きを変えてスキャンしてみてください

原稿の向きを変えることで、モアレを除去することができます。

画像の向きは、スキャン後にご使用のアプリケーションソフトで回転させてください。



フィルムを正しくセットしていますか？

フィルムの向きやフィルムホルダーの位置が正しくセットされているかご確認ください。

詳しくは『操作ガイド』（紙マニュアル）の「原稿・フィルムのセット」をご覧ください。



フィルムが反っていたり、原稿台に密着したりしていませんか？

フィルムが反っていたり、フィルムの一部が原稿台と密着したりしていると、ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生することがあります。

この場合は、ベース面（像が正しく見える面 / コマ番号が正しく見える面）を上にセットしてから全自動モード以外のモードでスキャンしてください。



フィルムに標準コマとパノラマが混在していませんか？

パノラマフィルムはスキャンできません。



高感度のフィルムや、人物を撮ったフィルムをスキャンしていませんか？

高感度フィルムをスキャンしたり、人物を撮ったフィルムを高解像度でスキャンしたりすると、画像に粒状感やざらつきが目立つことがあります。

EPSON Scan の粒状低減機能を使用して、ざらつきを目立たなくするように補正することをお勧めします。

-  [「フィルムのざらつきを低減」 14 ページ](#)

スキャン設定をチェック



スキャンする原稿とスキャン設定は合っていますか？

スキャンする原稿と[イメージタイプ] や[原稿種]などのスキャン設定が合っていないと、スキャン品質は悪くなります。スキャン設定をご確認ください。



解像度が低くありませんか？

低い解像度でスキャンすると、画像が粗くなったり、ぼやけたりします。
解像度を上げてスキャンしてみてください。



モアレ（網目状の陰影）が発生するときは、モアレ除去機能を使用してみてください
また、[プロフェッショナルモード]で[解像度]の設定を変更してスキャンしてみてください

EPSON Scan のモアレ除去機能を使用すると、モアレの発生を防止できます。

[「モアレ / ホコリを除去」14 ページ](#)

また、プロフェッショナルモードで[解像度]の設定を変更すると、モアレを除去することができます。



EPSON Scan の補正機能を使用してみてください

EPSON Scan では、明るさやコントラストなどの補正を加えてスキャンできます。スキャン後に画像編集ソフトで補正する場合に比べて、画質の劣化を抑えられます。

[「「EPSON Scan」で画質や色調を補正してスキャン」11 ページ](#)

ディスプレイをチェック



ディスプレイの表示は正しく調整されていますか？

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。偏った表示をしている状態では、スキャンした画像を適切な明るさや色合いで表示することはできません。ディスプレイの表示をご確認ください。



出力装置（原稿、ディスプレイ）の発色方法の違いによる差です

スキャンする原稿の色合いとディスプレイ表示の色合いは、発色方法が違うため、差異が生じます。

チェック2 意図した範囲 / 向きでスキャンできない

隣の画像の一部が一緒にスキャンされる / 画像が切れる



スキャナーをチェック



原稿台や原稿カバーが汚れていませんか？

原稿台や原稿カバーが汚れていると、汚れが画像と一緒にスキャンされてしまうため、意図した範囲でスキャンされないことがあります。

原稿台や原稿カバーにゴミや汚れが付いていないかご確認ください。

「スキャナーのお手入れ」68ページ

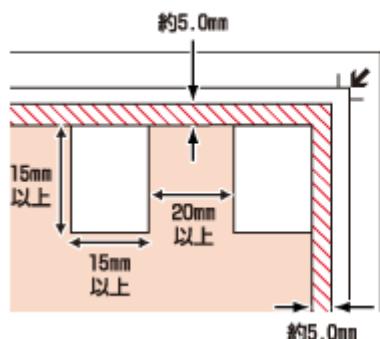
原稿をチェック



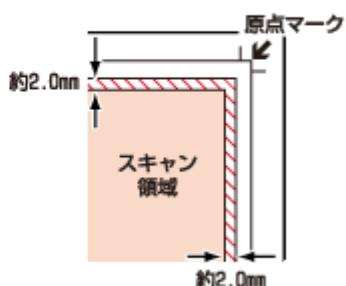
原稿を正しくセットしていますか？

原稿台の端にはスキャンしない範囲があります。下図を確認して、スキャン領域内に原稿をセットしてください。また、複数の写真を並べてスキャンするときは、写真と写真の間隔を20mm以上空けてセットしてください。

全自動モード/サムネイルプレビューの場合



左記以外の場合



A4など大きな原稿をセットしていませんか？

A4など大きな原稿をサムネイルプレビューすると、意図した範囲でスキャンされないことがあります。ホームモードまたはプロフェッショナルモードで通常表示プレビュー後、スキャンする範囲を指定してからスキャンしてください。



画像を自動回転してスキャンするとき、自動回転できる原稿をセットしていますか？

自動回転機能を使用してスキャンするときは、以下の原稿をセットしてください。

- カラーおよびモノクロの写真※ 1
- 35mm フルサイズストリップフィルム・フルサイズマウントフィルム※ 2
- プロ一ニーフィルム※ 2

なお、人物や空が写っていない写真など一部の写真では、自動回転が意図した結果にならないことがあります。そのときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでサムネイルプレビュー後 [90 度回転] ボタンで適切な向きに回転するか、通常表示プレビューでスキャンする範囲を指定してからスキャンしてください。

※ 1 1辺が 5.1cm 以下の小さな写真や A4 などの大きな写真は自動回転されません。

※ 2 上下が逆にセットされているフィルムは自動回転されません。

スキャン設定をチェック



プロ一ニーフィルムをスキャンするときは、EPSON Scan の [環境設定] 画面で [プロ一ニーフィルムのサイズ] を設定していますか？

プロ一ニーフィルムをスキャンするときは、プレビューする前に、EPSON Scan の [環境設定] - [フィルムサイズ] 画面でフィルムのサイズを選択する必要があります。スキャンするプロ一ニーフィルムのサイズを選択してください。

スキャン時のその他トラブル

EPSON Scan 全自動モードでのトラブル

EPSON Scan の全自動モードで正常にスキャンできないときは、以下の項目をご確認ください。



全自動モードに対応している原稿をセットしていますか？

全自動モードでスキャンするときは、以下の原稿をセットしてください。

- カラーおよびモノクロの写真
- カラーの 35mm フルサイズストリップフィルム（ネガ、ポジ）
- カラーの 35mm フルサイズマウントフィルム
- 新聞、雑誌、書類、イラスト、線画など

なお、上記の原稿をセットしても正常にスキャンできないことがあります。そのときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでプレビュー後、通常表示でスキャンする範囲を指定してからスキャンしてください。



極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下の原稿は、正常にスキャンできないことがあります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

上記の原稿をスキャンするときは、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでプレビュー後、通常表示でスキャンする範囲を指定してからスキャンしてください。



全自動モードでは、PDF/Multi-TIFF 形式での連続スキャンはできません

全自動モードでは、PDF/Multi-TIFF 形式での連続スキャンはできません。
ホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンしてください。

EPSON Scan サムネイルプレビューでのトラブル

EPSON Scan のサムネイルプレビュー機能が正常に動作しないときは、以下の項目をご確認ください。



サムネイルプレビューに対応している原稿をセットしていますか？

サムネイルプレビュー機能を使用してスキャンするときは、以下の原稿をセットしてください。

- カラーおよびモノクロの写真
- 白黒 / カラーの 35mm フルサイズストリップフィルム（ネガ、ポジ）
- 白黒 / カラーの 35mm フルサイズマウントフィルム
- ブローニーフィルム
(ただし、EPSON Scan の [環境設定] でフィルムのサイズを選択する必要があります)

なお、上記の原稿をセットしても正常にスキャンできないことがあります。そのときは、プレビュー後、通常表示でスキャンする範囲を指定してからスキャンしてください。



極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下の原稿は、正常にスキャンできないことがあります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

上記の原稿をスキャンするときは、プレビュー後、通常表示でスキャンする範囲を指定してからスキャンしてください。



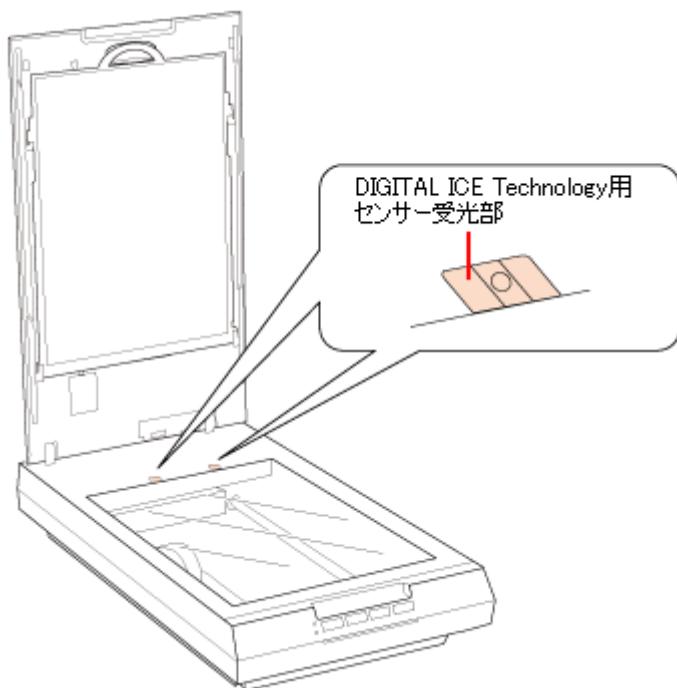
スキャン領域のサイズを調整してみてください（全自動モードを除く）

[環境設定] 画面の [プレビュー] タブで、[サムネイル取込領域] のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域を調整してください。

DIGITAL ICE Technology を使用するときのトラブル



**DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部が汚れていませんか？
または、原稿などで覆われていませんか？**



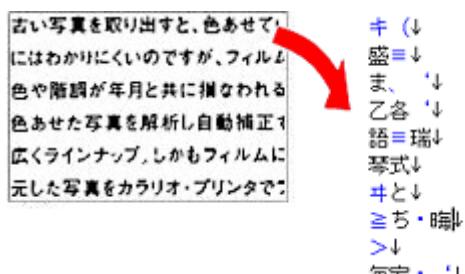
DIGITAL ICE Technology用センサー受光部を汚したり、原稿や大きなゴミなどで覆ってしまうと、DIGITAL ICE Technologyは正しく機能しません。

センサー受光部を覆わないようにしてください。汚れているときは、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

「スキャナーのお手入れ」 68 ページ

OCR 機能を使用してテキストを抽出するときの認識率が低い

新聞 / 雑誌 / カタログなどをスキャンして紙面上の文字をテキストデータとして抽出するときに、テキストの認識率が低いときは、以下の項目をご確認ください。



原稿を斜めにセットしていませんか？

原稿を斜めにセットしていると、認識率が低下します。

まっすぐセットしてください。また、原稿カバーは、原稿がずれないようにゆっくり閉じてください。



原稿の文字がくっきりしていますか？

以下の原稿では、認識率が下がることがあります。
文字のくっきりしている原稿を使用してください。

- 何度もコピーした原稿
- ファクス受信した原稿（解像度が低い原稿）
- 文字間や行間が狭すぎる原稿
- 文字に罫線や下線がかかっている原稿
- 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、8ポイント未満の小さな文字が使われている原稿
- 折り跡やしわがある原稿
- 本の綴じ込み付近
- 手書き文字



解像度が低くありませんか？

低い解像度でスキャンすると、文字がぼやけます。
解像度を上げてスキャンしてみてください。



EPSON Scan の補正機能を使用してみてください

EPSON Scan では、ぼやけている文字をくっきりとスキャンできます。

- しきい値の調整機能
白と黒の境を決める値を調整して文字をくっきりさせます。
- 文字くっきり機能
輪郭を強調して文字をくっきりさせます。

また、本製品に付属のソフトウェア「読ん de!! ココ パーソナル」（Windowsのみ）には、認識率を向上する機能があります。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。

「読ん de!! ココ パーソナルの使い方（ヘルプのご案内）」 40 ページ

スキャンに時間がかかる



解像度が高くありませんか？

高い解像度でスキャンすると、スキャンに時間がかかります。

PDF/Multi-TIFF 形式でスキャンするときに動作が止まる



大量の原稿をスキャンしていませんか？

PDF 形式でスキャンできる原稿は 999 枚まで、Multi-TIFF 形式では 200 枚までです。
また、大量の原稿をスキャンするときは、モノクロでスキャンすることをお勧めします。



ハードディスクの空き容量は十分ですか？

ハードディスクに十分な空き容量がないと、スキャンが止まることがあります。
空き容量を増やしてください。



解像度が適切に設定されていますか？

解像度を上げるとスキャンデータのサイズは大きくなり、総データのサイズが制限を超えると、スキャンが止まります。
解像度を下げてスキャンしてみてください。

スキャンした画像がディスプレイに大きく表示される



解像度が高くありませんか？

アプリケーションソフトによって、高い解像度でスキャンした画像がディスプレイに大きく表示されることがあります。
アプリケーションソフトで縮小してご覧ください。印刷すると原稿と同じ大きさになります。

スキャンできない



解像度が高くありませんか？

反射原稿を 24bit カラーでスキャンするときは、幅 21000 ピクセル / 高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。
また、48bit カラーでスキャンするときは、幅 10500 ピクセル / 高さ 30000 ピクセル以上はスキャンできません。

【スキャナビ】ボタンでのトラブル



EPSON Scan がインストールされていますか？

スキャナ一本体のボタンを押すと、EPSON Scan が起動して、画像のスキャンなどを行います。

EPSON Scan は、スキャナ一本体のボタンからスキャンする際に必要なソフトウェアです。必ず、EPSON Scan をインストールしておいてください。

 [「ドライバー／ソフトウェアの再インストール」44 ページ](#)



[スキャナとカメラ] または [デバイスとプリンター] にある [イベント] は正しく設定されていますか？

[コントロールパネル] - [スキャナとカメラ] または [デバイスとプリンター] - [プロパティ] - [イベント] を確認してください。[デバイスのイベントを実行しない] がチェックされている場合は、チェックを外してください。チェックされていると、スキャナ一本体のボタンを押しても動作しません。



Epson Event Manager でボタンの設定をしてください

Epson Event Manager を使うと、操作パネルからスキャン機能を実行したときに、どのような処理をさせるかを設定できます。

 [「Epson Event Manager」40 ページ](#)

メンテナンス

スキャナーのお手入れ

いつでも快適にお使いいただくために、定期的にお手入れをしてください。



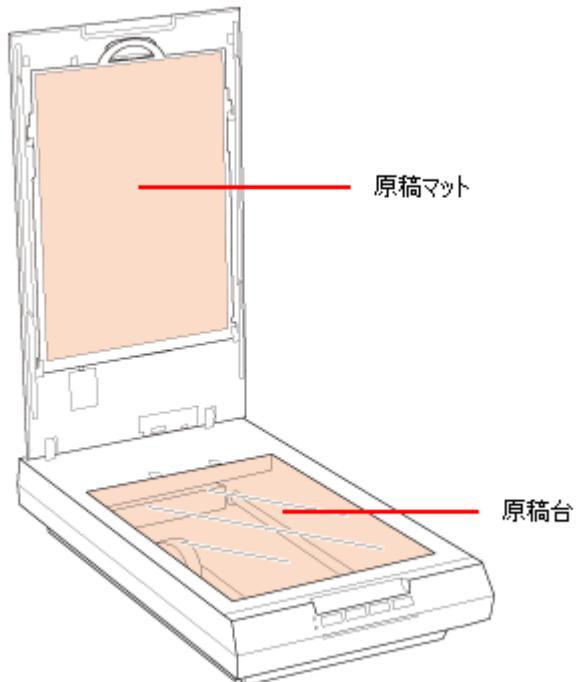
参考

スキャナーを保管するときは、振動などの影響を受けない水平な場所で保管してください。水平でない場所で保管すると、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。

本体のお手入れ

以下の部分を柔らかい布でからぶきしてください。

- 原稿台のガラス面
- 外装面
- 原稿マット



汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸してよくしぼってから、汚れをふき取ってください。その後乾いた布でふいてください。



重要

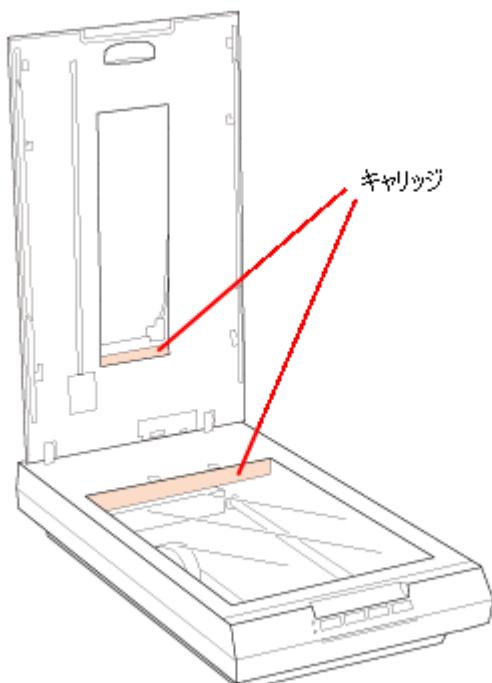
- 硬い布やブラシを使用しないでください。原稿台に傷が付くおそれがあります。

- ・シンナー・ベンジン・アルコールなどの揮発性薬品を使用しないでください。ケースなどの表面を傷めるおそれがあります。
- ・スキャナーに水をかけないでください。

白色発光ダイオード（LED）の交換

キャリッジ部の白色発光ダイオード（LED）が切れたときは、交換修理が必要です。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

 「お問い合わせ先一覧」 78 ページ



自動電源オフ

本製品を動作させない状態が続いたときに自動で電源をオフにします。電源がオフになるまでの時間を調整できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

以下の手順で時間を調整します。

1. ケーブル類が接続されていることを確認して、スキャナーの電源をオンにします。

2. EPSON Scan の設定を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[スタート] 画面 - [アプリ] - [Epson] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Mac OS X の場合

[アプリケーション] - [EPSON Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

- 3.** [省電力設定] をクリックします。

- 4.** 自動で電源をオフにするまでの時間（単位：分）を設定して、[OK] をクリックします。

**参考**

自動電源オフを解除にしたいときは、[自動電源オフ] 設定を 0 に設定してください。

輸送時のご注意

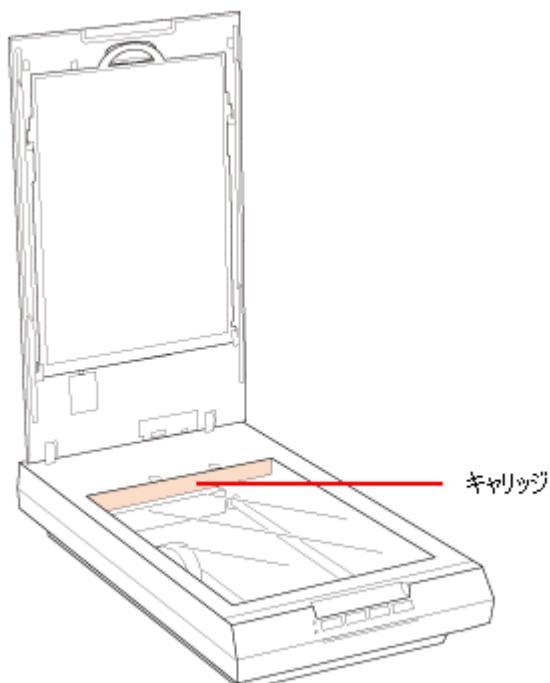
スキャナーを輸送するときは、衝撃などから守るために以下の作業を確実に行ってください。

**注意**

正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

- 1.** スキャナーの電源をオンにし、キャリッジが原稿台の一番奥にあることを確認します。

キャリッジが原稿台の一番奥にないときは、電源を入れ直してください。



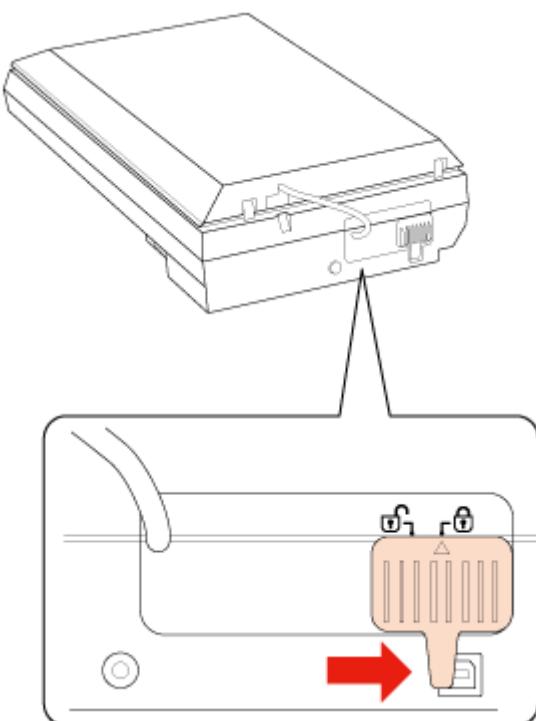
HC122F001A.GIF

- 2.** スキャナーの電源をオフにします。

- 3.** 電源アダプターと USB ケーブルを取り外します。

- 4.** スキャナ一本体の輸送用ロックを、 の位置までスライドします。

キャリッジが固定されます。



HC122F002A.GIF

5. 梱包材を取り付け、スキャナーを梱包します。

なるべく専用の梱包箱と梱包材を使い、開梱前と同じ状態になるように梱包してください。他の箱をご使用の場合は、スキャナーが箱の中で動かないようにしっかりと梱包してください。



注意

輸送時は、スキャナーの上下を逆にしないでください。

以上で終了です。

仕様

基本仕様

| | |
|-----------|-----------------------|
| 形式 | 卓上型カラーイメージスキャナー |
| 外形寸法 | 幅 280×奥行 485×高さ 118mm |
| 質量 | 約 4.1kg |
| 走査方式 | 読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り |
| 画像読み取りセンサ | 12 ラインカラー CCD |

| | | |
|-----------|---|---|
| 原稿サイズ | 反射原稿 | A4 またはレターサイズまで |
| | 透過原稿 | 35mm ストリップフィルム：12 コマ 35mm マウントフィルム：4 コマ プローニーフィルム：最大 6×22cm |
| 最大有効領域 | 反射原稿 | 216×297mm |
| | 透過原稿 | 68.58×242.42mm |
| 最大有効画素※ 1 | 主走査 54,400 画素 × 副走査 74,880 画素 (6,400dpi) | |
| センサ解像度※ 2 | 主走査 | 6,400dpi |
| | 副走査 | 9,600dpi |
| 読み取解像度 | 50 ~ 6,400dpi (1dpi 刻みで設定可能)、9,600dpi、12,800dpi | |
| 階調 | 各色 16bit (入出力) | |
| 色分解方式 | CCD 上のカラーフィルタによる分解 (R・G・B) | |
| インターフェイス | USB2.0、USB1.1 | |
| 光源 | 本体 | 白色発光ダイオード (LED) ×2 |
| | フィルムスキャンユニット | 白色発光ダイオード (LED)、赤外線 LED |

※ 1 高解像度に設定すると、指定した範囲をスキャンできないことがあります。その場合は、解像度を下げるか、取り込み範囲を小さくしてください。

※ 2 光学解像度は、ISO14473 規格をもとに、原稿を読み取る際の最大のサンプリングレートを表しています。

電気仕様

製品

| | | |
|------|--|-------|
| 消費電力 | 動作時 | 16.5W |
| | レディー時 | 5.5W |
| | スリープモード時 | 1.6W |
| | 電源オフ時 | 0.4W |
| 適合規格 | 国際エネルギーestarプログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B | |

本体

| | |
|--------|----------------|
| 定格電圧 | DC24.0V |
| 入力電圧範囲 | DC24.0 ~ 26.4V |
| 定格電流 | 1.0A |

電源アダプター (A461H)

| | |
|--------|--------------|
| 定格電圧 | AC100 ~ 240V |
| 定格周波数 | 50 ~ 60Hz |
| 定格入力電流 | 1.0A |

| | |
|--------|---------|
| 定格出力電圧 | DC24.0V |
| 定格出力電流 | 1.0A |

環境条件

| | | |
|----|------------------------------------|--------------|
| 温度 | 動作時 | 10～35 度 |
| | 保存時 | -25～60 度 |
| 湿度 | 動作時 | 10～80% (非結露) |
| | 保存時 | 10～85% (非結露) |
| 塵埃 | 一般事務所、一般家庭程度 異常にホコリの多いところは避けること | |
| 照度 | 直射日光、光源の近くは避けること | |

インターフェイス仕様

| | |
|--------|--|
| 規格 | Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 |
| 転送速度 | 480Mbps (Hi-speed device) /12Mbps (Full speed device) (当転送速度は理論上の最速値です) |
| 適合コネクタ | 標準 B レセプタクル 1 |

対応 OS

最新の OS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。

⇒ <http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

- Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows XP Service Pack 2 以降
- Mac OS X v10.9.x/Mac OS X v10.8.x/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.x

付録

マニュアルについて

マニュアルの種類と内容について

| マニュアル名称 | 内容 |
|----------------------------------|---|
| 操作ガイド（紙マニュアル） | スキャナーを使えるようにするまでの準備作業と、基本的な使い方を説明しています。 |
| ユーザーズガイド（パソコンでのスキャンガイド）（電子マニュアル） | パソコンからスキャンするときの使い方を説明しています。本ガイドです。 |
| スキャナードライバーヘルプ | スキャナードライバーの使い方や便利な機能を説明しています。 |
| 付属の各ソフトウェアのヘルプ | 付属のソフトウェアの使い方を説明しています。 |

本ガイドについて

推奨閲覧環境について

本ガイドをご覧いただくには、以下のブラウザをご使用になることをお勧めします。

- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上 (Windows)
- Safari 1.3 以上 (Mac OS X)

なお、ブラウザの設定で以下を無効にしているときは、一部機能が利用できない、レイアウトが正常に表示されないなどの現象が発生することがあります。

- JavaScript
- Active X コントロール
- スタイルシート

文字サイズの変更

Windows

[ページ]（または[表示]）メニューー [文字のサイズ] – [変更する文字サイズ] をクリックしてください。

※ここでは Windows Internet Explorer 7.x の場合を例に説明します。詳しくは各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

Mac OS X

[表示] メニュー— [文字の拡大] または [文字の縮小] の順にクリックしてください。

※ここでは Safari の場合を例に説明します。詳しくは各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

文中で使用しているマークについて

| マーク | 内容 |
|--|--|
|  注意 | ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。 |
|  参考 | 補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。 |
|  | 参照（ガイド内） 関連したページへジャンプします。 |
|  | 参照（ページ内） ページ内の項目へジャンプします。 |

掲載画面について

本ガイドに掲載する画面は、特に指定のない限り以下の画面を使用しています。

- **Windows** : Windows Vista
- **Mac OS X** : Mac OS X v 10.6.x

本ガイドの削除方法

本ガイドを削除するときは、以下のページをご覧ください。

 「ドライバー / ソフトウェアの削除」 45 ページ

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

商標 / 表記について

商標と著作権について

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
- トラブル解決アシスタントは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac、Macintosh、Mac OS、Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標または登録商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

表記について

Windows

- Microsoft (R) Windows (R) 8.1 operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows (R) 8 operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows (R) 7 operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows Vista (R) operating system 日本語版
- Microsoft (R) Windows (R) XP operating system 日本語版

本書では、上記のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS

本書では、OS X Mavericksを「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lionを「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.x」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

お問い合わせ先一覧

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報を届けたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●製品に関するご質問・ご相談先(カラリオインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 050-3155-8033

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5252へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

「電話だけではわかりにくい」「もっと深く知りたい」などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせて
いただぐる有料サービスです。

※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】 050-3155-8888

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス：カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン：カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】 050-3155-8666

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

| 拠 点 名 | 所 在 地 | 電 話 番 号 |
|----------|---|---------------|
| 札幌修理センター | 〒003-0021 札幌市白石区米栄通4-2-7 エプソンサービス(株) | 011-805-2886 |
| 松本修理センター | 〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株) | 050-3155-7110 |
| 鳥取修理センター | 〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株) | 050-3155-7140 |
| 沖縄修理センター | 〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株) | 098-852-1420 |

*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

○上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

【電話番号】 050-3155-7150

○上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/school/>

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただか、各〇印の電話番号に
おかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

コンシューマ(SC/DSC) 2016.03